TAシリーズ

USER'S GUIDE

ユーザーズガイド2

◀画面で読むマニュアル▶

Contents

このたびは、TAシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書（ユーザーズガイド2）では、本機を使うための詳細な説明、および本機で周辺機器を使うための説明を掲載しています。
別冊のユーザーズガイドでは、梱包箱を開けてから、必要な機器を接続して、電源をONにするまでの手順を説明しています。本機を正しくお使いいただくためにも、必ずユーザーズガイドからお読みください。
また、製品仕様およびその他の製品情報は、当社Webサイトに掲載しております。

ONKYO®

本書の読みかた

■ 本書で使用しているマークについて

本書では次のマークを使用しています。

警　告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される内容を示しています。
注　意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害（※2）を負う可能性が想定される内容および、物的損害（※3）のみの発生が想定される内容を示しています。
	操作してはいけないこと、または操作するときに注意するポイントを説明しています。
	補足説明や、知っておくと便利なポイントを説明しています。
☞ 参照ページ	機能の詳細を別のページで紹介、または説明していることを示します。必要に応じて参照してください。

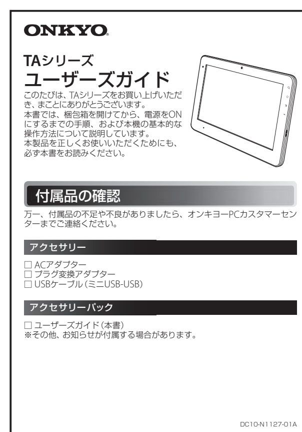
※1：重傷とは、入院や長期の通院を要する恐れのある怪我などを指します。
※2：傷害とは、入院や長期の通院を要しない怪我などを指します。
※3：物的損害とは、本機の損害、および家屋・家財・ペットなどにかかわる二次的な損害を指します。

■ イラストや画面表示に関して

本書中に出てくるWebサイトの内容およびURL、またはお問い合わせ番号は、本書制作時の情報であり、予告なしに変更される場合があります。

■ ユーザーズガイド（冊子）について

ユーザーズガイド（冊子）では、梱包箱を開けてから、必要な機器を接続して、電源をONにするまでの手順を説明しています。本機を正しくお使いいただくためにも、必ずユーザーズガイド（冊子）からお読みください。



ACアダプターと電源ケーブルを接続する



ACアダプターを接続しましょう。
本機の電源は、付属のACアダプターを使ってACコンセントから電源をとる方法と、内蔵バッテリーを使う方法の2通りあります。

ACアダプターの取り付け

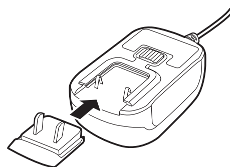
ACアダプターを取り付けて、内蔵のバッテリーを充電します。



警告

- **弊社純正のACアダプター以外は、絶対に使用しないでください。火災・感電の恐れがあります。**
- **ACアダプターの上に物をのせたり、くるんだりしないでください。ACアダプターが発熱し、火災を起こす恐れがあります。**

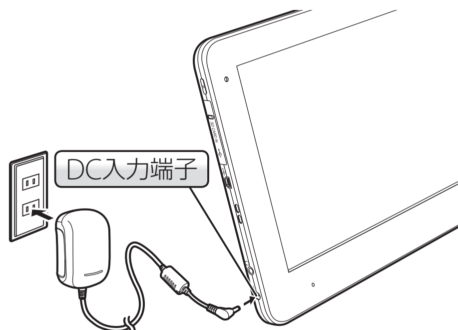
1. ACアダプターに、付属のプラグ変換アダプターを取り付けます。



2. ACアダプターのプラグを、本機のDC入力端子に差し込みます。

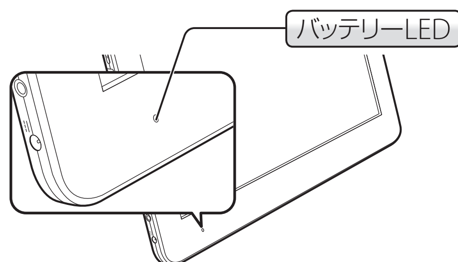
3. ACアダプターを電源コンセントに差し込みます。

バッテリーLEDが点灯し、バッテリーの充電が始まります。



バッテリーLEDの表示とバッテリーの状態

状　態	内　容
点灯（赤）	バッテリーが充電中の状態です。
点灯（緑）	バッテリーが十分に充電された状態です。
消灯	ACアダプターが接続されていないなど、バッテリーが充電されていない状態です。



バッテリーのみで使用するときは、バッテリーLEDの点灯状態を確認して充電されたことを確認後、ACアダプターを取り外してください。

AC電源で使用するときは、このままACアダプターを接続したまま使用してください。



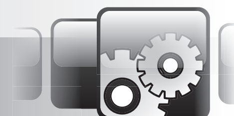
注意

バッテリーの残量が少ない状態でアプリケーションソフトの操作を続けると、データやプログラムファイルが消えるなどの不具合が発生する恐れがあります。バッテリーの残量がすべて無くなると、アプリケーションソフトの使用中でも電源がOFFになります。バッテリーの警告音が鳴ったらすぐにデータを保存してください。



- バッテリーの充電中も本製品を使用できます。
- 本製品に付属のACアダプターは、100V～240Vに対応しており、自動的に切り替わりますので海外でも使用できます。ただし、海外の電源コンセントは、日本と形状が異なる場合がありますので注意してください。

電源のON/OFF

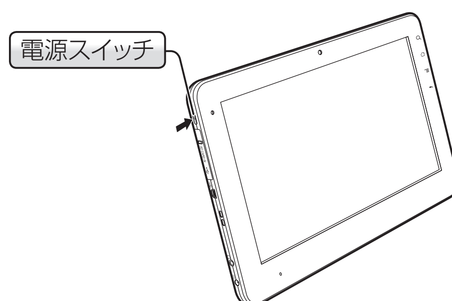


電源をON/OFFする方法を説明します。

電源のON

本機の電源をONにします。

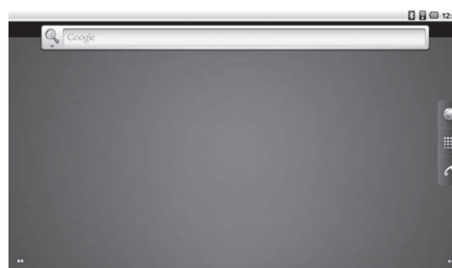
1. **電源スイッチを1秒以上押します。**
しばらくすると、初期画面が表示されます。



2. **を上にドラッグします。**



ロックが解除され、[ホーム] 画面が表示されます。



電源のOFF

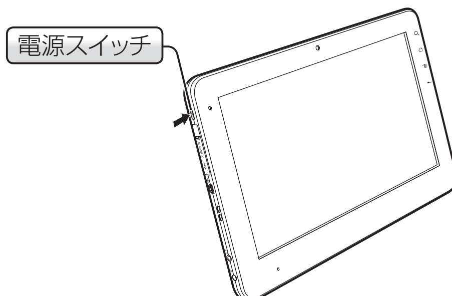
すべてのアプリケーションソフトを終了させて電源をOFFにするには、電源スイッチを再度押します。

1. **電源がONのときに、電源スイッチを2秒以上押します。**

【タブレットオプション】ダイアログが表示されます。



・電源スイッチを4秒以上押し続けることで、本機の電源を強制的にOFFにできます。
・電源スイッチを軽く押す（1秒以内）と、画面が消えてスリープモードになります。



2. **「電源を切る」を選択します。**



「マナーモード」を選択すると、カメラのシャッター音などがスピーカーから音声出力されなくなります。
音声が出力されないときは、マナーモードがONになっていないかを確認してください。



3. **［OK］ボタンをタップします。**

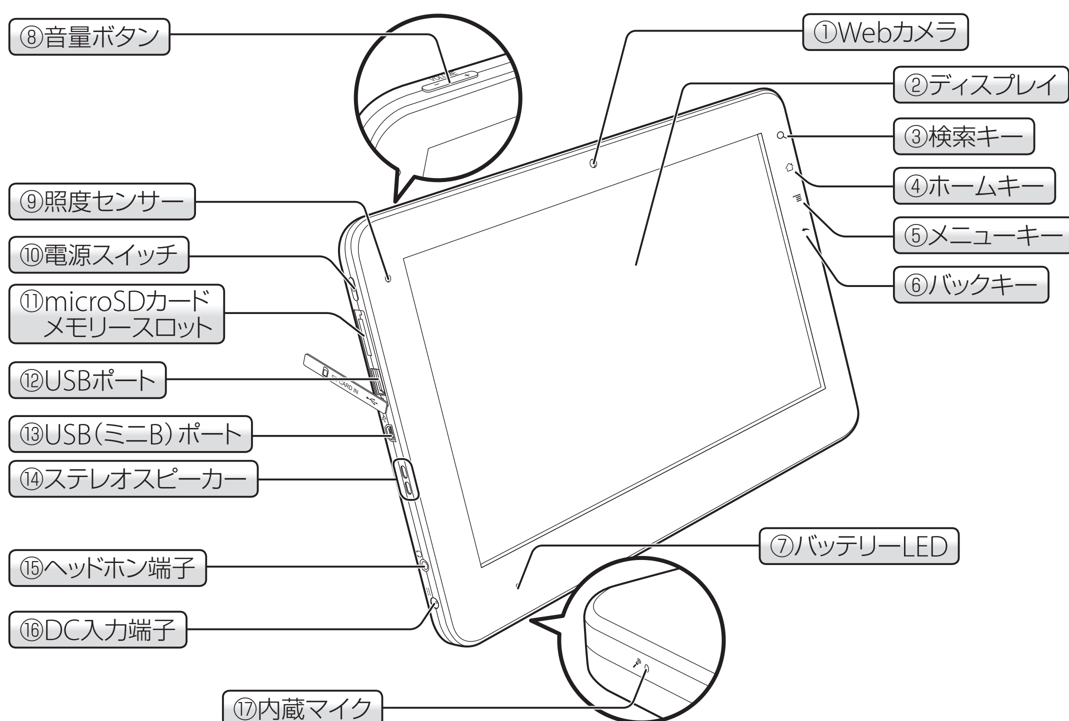
本機の電源が完全にOFFになります。
次回、電源をONにするときは、電源スイッチを1秒以上押します。





各部の名称と機能

本体各部の名前とその機能について説明しています。



① Webカメラ
静止画や動画を撮影できる内蔵のWebカメラです。

② ディスプレイ
本機のディスプレイはタッチパネルになっています。ディスプレイにタッチすることで、本機を操作できます。
ディスプレイの先は尖ったものでたたいたり、引っかいたりなどして、傷つけないでください。

③ 検索キー
検索の入力画面が表示されます。

④ ホームキー
［ホーム］画面が表示されます。長押しすると、動作中のアプリケーションソフトが表示されます。

⑤ メニューキー
様々な機能が一覧で表示されます。表示される機能は、呼び出す画面や使用するアプリケーションソフトによって異なります。

⑥ バックキー
ひとつ前の画面に戻ります。

⑦ バッテリーLED
内蔵バッテリーの充電状態を表示します。
バッテリーの充電中は赤色に、充電が終了すると緑色に点灯します。

⑧ 音量ボタン
音量を調整します。

⑨ 照度センサー
周囲の明るさにあわせて、ディスプレイの明るさを自動調整します。

⑩ 電源スイッチ（⏻）
電源OFF時に1秒以上押すと、本機の電源をONします。
電源ON時に軽く押す（1秒以内）と、スリープモードに入ります。
スリープモードから元の状態に復帰させるには、再度電源スイッチを押します。



・アプリケーションソフトの使用中には、電源をOFFにしないでください。ドライブの故障、またはデータの破損の恐れがあります。
・電源をOFFにしたあとに再度電源をONするときは、5秒以上待ってから操作してください。

⑪ microSDカードメモリースロット
microSD、microSDHCメモリーカードを差し込みます。



microSD、microSDHCカードが読み取れないときは、microSD、microSDHCカードの差し込む向きを確認して、差し込み直してください。

⑫ USBポート（⭠⭢）
USB2.0対応の周辺機器を接続します。
USB1.1対応の周辺機器も接続できますが、転送速度などはUSB1.1規格（Full-Speed）に基づきます。

⑬ USB（ミニB）ポート
USB2.0対応の周辺機器を接続します。USB（ミニB）形状のコネクタを持つUSBケーブルを接続します。

⑭ ステレオスピーカー
システム音や、マルチメディアを使用したときの音声が出力されます。

⑮ ヘッドホン端子（🎧）
ヘッドホンを接続します。

⑯ DC入力端子（⎓）
付属のACアダプターを接続します。



・付属のACアダプター以外は絶対に使用しないでください。火災・感電の恐れがあります。
・ACアダプターの上に物をのせたり、くるんだりしないでください。ACアダプターが発熱し、火災を起こす恐れがあります。

⑰ 内蔵マイク
音声を本機に取り込みます。

タッチパネルの操作



ディスプレイ上に表示される様々なアイテムは、指でタッチして操作できます。



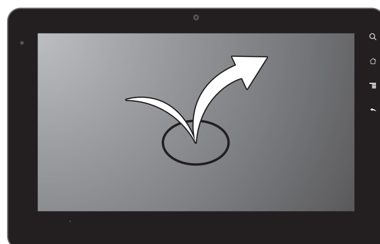
ディスプレイの操作は、指でおこないます。ペンなどの道具では操作できません。



指の圧力で動作させるものではありません。タッチパネルを強く押さないでください。タッチパネルの下側にあるカラー液晶ディスプレイに干渉し、しみになったり、不具合が発生する可能性があります。

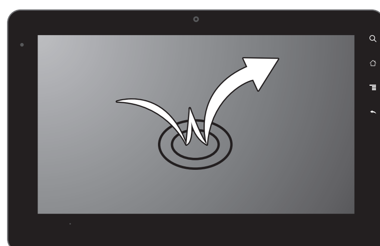
■ タップ

ディスプレイを、軽く1回たたきます。
アプリケーションソフトを実行したり、フォルダや設定項目の内容を表示するときにタップします。



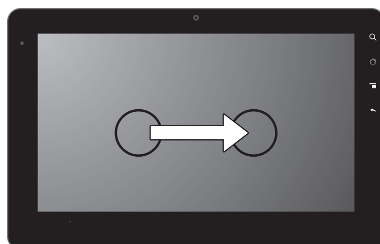
■ ダブルタップ

ディスプレイの同じ場所を、すばやく2回たたきます。
ディスプレイ上に表示された画像を拡大するときに、ダブルタップします。



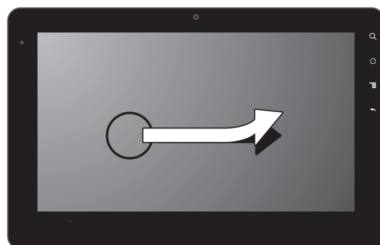
■ ドラッグ

ディスプレイ上のドラッグしたいものにタップしたまま、任意の場所へ移動し、指をディスプレイから離します。
アイコンなどを別の場所に移動させたり、ホームページをスクロールさせるときに使用します。



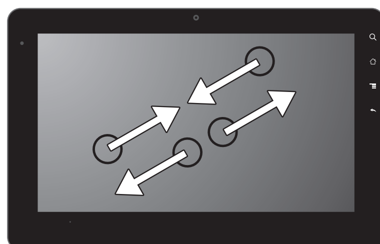
■ フリック

フリックする起点に指をあて、大きく（5cm以上）指をすべらせ、そのまま筆を払うように指を離します。
次の画面や画像を表示させるときに使用します。



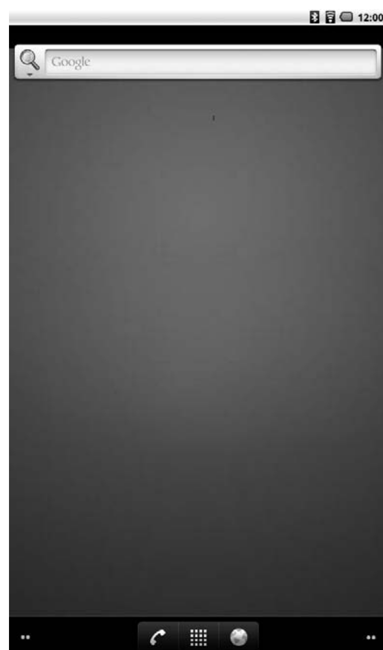
■ ピンチイン・ピンチアウト

2本の指で2つの起点に指をあて、指を離したり、近づけたりします。
画像を拡大、縮小させるときに使用します。





本機を縦向きに立てると自動的に画面が回転し、縦向きで使用することができます。

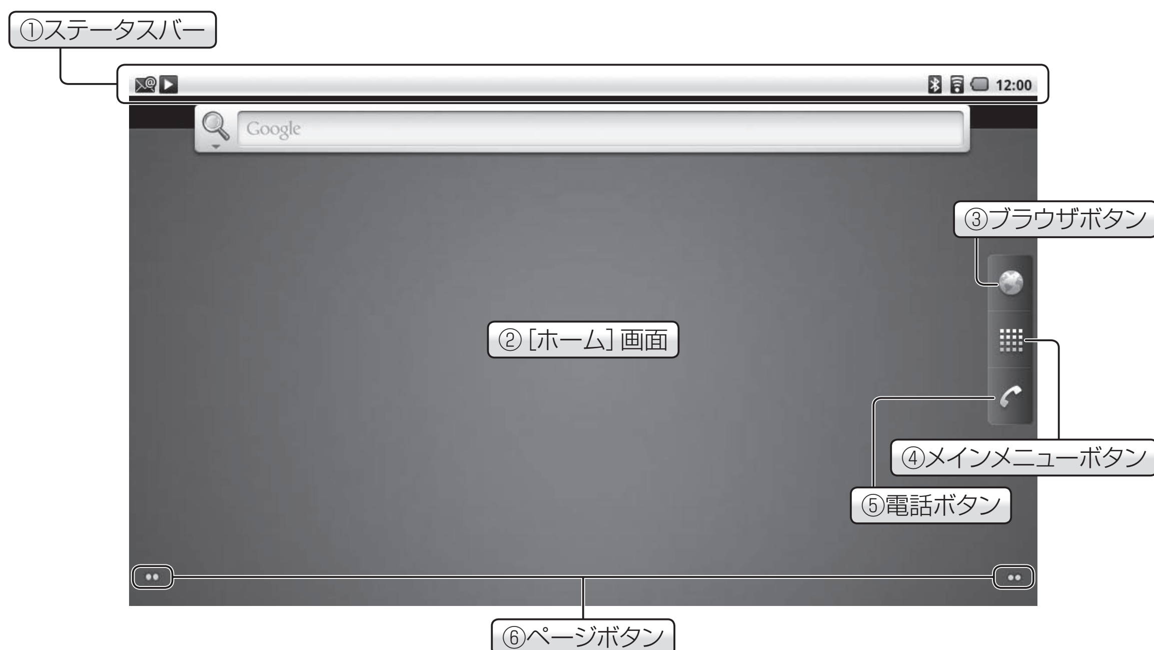


各画面の名称と機能



本機の操作は［ホーム］画面と、［メインメニュー］画面が中心となります。
ここではそれぞれの画面での操作方法について説明します。

［ホーム］画面について



① ステータスバー

本機の様々な動作状態が表示されます。

- Bluetoothの機能がONのときに表示されます。
- 無線LANの機能がONのときに表示されます。
- バッテリーの状態を表示します。
- USB接続時に表示されます。
- 音楽の再生中に表示されます。
- 新着のメールがあるときに表示されます。

② ［ホーム］画面

アプリケーションソフトのショートカットアイコンを配置し、［ホーム］画面から起動することができます。

③ ブラウザボタン

インターネットブラウザを起動します。

④ メインメニューボタン

アプリケーションソフトの一覧を表示します。

⑤ 電話ボタン

本機では使用できません。

⑥ ページボタン

［ホーム］画面のページをめくるときに使用します。



［ホーム］画面のページ数は5ページあり、中央の3ページ目が初期画面として表示されます。
画面を横方向にフリックすることでも、ページをめくることができます。

メニューの呼び出し

本機のメニューキーを押すと、呼び出した画面でよく使用する機能がメニュー形式で表示されます。一例として、[ホーム] 画面でメニューキーを押したときのメニューを説明します。



① **追加**
[ホーム] 画面に、アプリケーションソフトや良く使うフォルダのショートカットを追加します。

② **壁紙**
選択した画像ファイルを、[ホーム] 画面の壁紙に設定します。

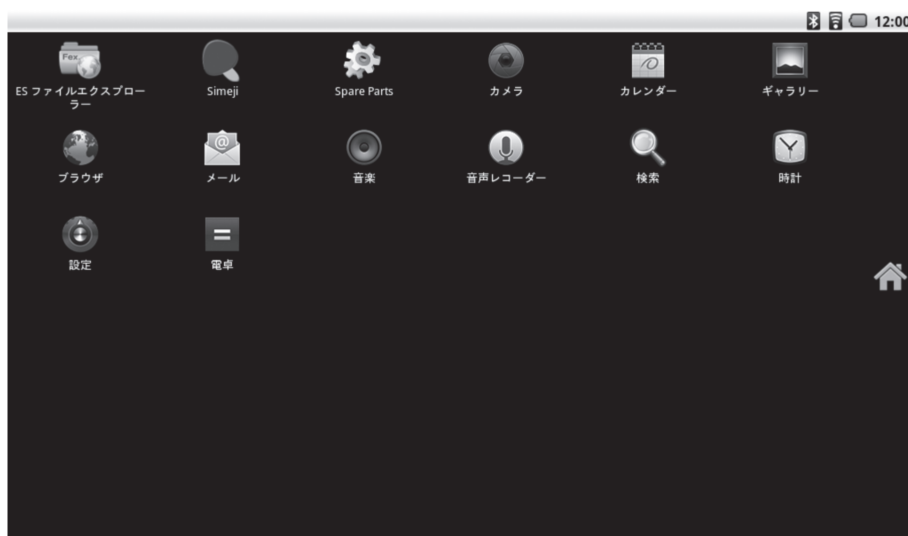
③ **検索**
Googleを使用したインターネット検索ができます。

④ **通知**
周辺機器の接続状況や、ダウンロード関連の情報を確認できます。

⑤ **設定**
本機の詳細な設定ができます。

[メインメニュー] 画面について

[ホーム] 画面で [メインメニュー] ボタンをタップすると、アプリケーションソフトなどの起動画面が表示されます。

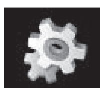




ES ファイルエクスプローラー
保存されたファイルやデータ内容の確認や、microSDカードを参照するときに使用します。



Simeji
日本語辞書です。



Spare Parts
本機の設定に関する内容が登録されています。これらの内容を変更することで、予期せぬ問題が発生する可能性がありますので、不用意に変更せず、設定内容を良く理解した上で変更してください。



カメラ
内蔵のWebカメラで画像や動画を撮影します。



カレンダー
カレンダーを表示します。



ギャラリー
画像の閲覧や、動画を再生します。



ブラウザ
ブラウザを表示します。



メール
メールを送受信します。



・ブラウザやメールを使用するには、インターネットに接続できる環境が必要です。
・メールの送受信をおこなうには、あらかじめメールアカウントを取得する必要があります。



音楽
音楽ファイルを再生します。



音声レコーダー
音声を録音します。



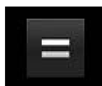
検索
本機のアプリケーションソフト、およびGoogleを使用したウェブ検索をおこないます。



時計
日付と時刻の表示、およびアラームを設定します。



設定
各種設定画面を表示します。



電卓
電卓を表示します。

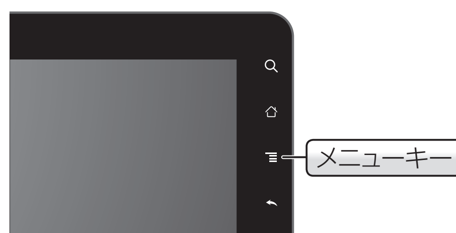


ホーム
ホーム画面に戻ります。

ショートカットの配置

[ホーム] 画面にアプリケーションソフトやフォルダなどのショートカットを配置して、すぐに起動させることができます。

1. **[ホーム] 画面を表示した状態で、メニューキーを押します。**
メニューが表示されます。



2. **「追加」をタップします。**
【ホーム画面に追加】ダイアログが表示されます。



セットアップ
基本的な操作
アプリケーション
各種設定
周辺機器との接続
トラブルの対応

3. 追加したいカテゴリをタップします。

それぞれのメニューが表示されます。



ホーム画面上の何もアイコンが無い場所を、1秒以上触れ続けることでも、【ホーム画面に追加】ダイアログを呼び出すことができます。



■ ショートカット



アプリケーション
アプリケーションソフトのショートカットアイコンを作成します。

ES Bookmark
ES ファイルエクスプローラーへのショートカットアイコンを作成します。

ブックマーク
ブラウザに登録したブックマークへのショートカットアイコンを作成します。

ミュージックプレイリスト
音楽ファイルの再生リストへのショートカットアイコンを作成します。

メール
メールの受信トレイへのショートカットアイコンを作成します。
アカウントが設定されている場合のみ、表示されます。

設定
［設定］画面（☞60ページ）を呼び出すショートカットアイコンを作成します。

■ ウィジェット



アナログ時計
アナログデザインの時計を配置します。

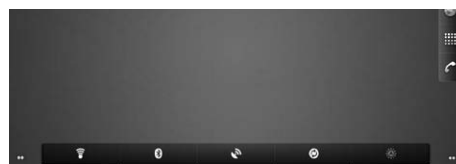
カレンダー
カレンダーを配置します。

音楽
音楽プレーヤーを配置します。

検索
ブラウザで検索するための文字列の入力枠を配置します。

写真フレーム
ES ファイルエクスプローラー、またはギャラリーから選択した画像をフレーム付きで表示します。

電源管理
無線通信（ワイヤレスLAN/Bluetooth）の切り替えや、表示の回転、画面の明るさなどを変更できるツールバーを配置します。



フォルダ



新しいフォルダ
フォルダを新しく作成し、[ホーム] 画面に配置します。

Bluetoothを受信しました
Bluetooth通信が可能な機器が検出されたときに表示され、これらの機器にアクセスするためのショートカットアイコンを作成します。

壁紙



ギャラリー
ES ファイルエクスプローラー、またはギャラリーから選択した好みの画像を壁紙に設定します。

ライブ壁紙
動きのある画像を壁紙に設定します。

壁紙
本機に登録されている画像を選択し、壁紙に設定します。

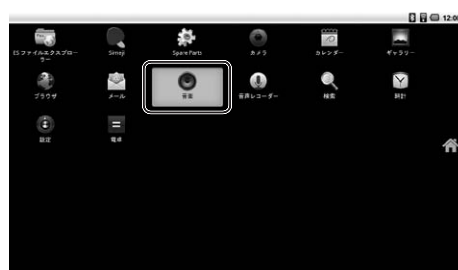
アプリケーションソフトの配置

[ホーム] 画面に、[メインメニュー] 画面のアプリケーションソフトを配置することができます。

1. **[メインメニュー] ボタンをタップします。**
[メインメニュー] 画面が表示されます。



2. **[ホーム] 画面に配置したいアプリケーションのアイコンを1秒以上触れ続けます。**
アイコンが選択された状態のまま、[ホーム] 画面に表示が切り替わります。



セットアップ
基本的な操作
アプリケーション
各種設定
周辺機器との接続
トラブルの対応

3. **任意の場所で指を離します。**



指を離した場所にアプリケーションソフトが配置されます。



ショートカットやアプリケーションソフトの削除

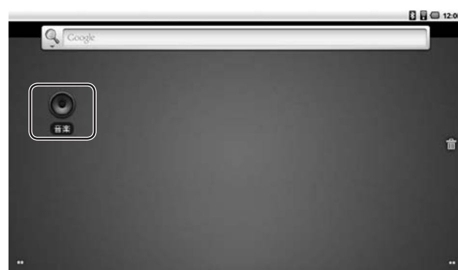
[ホーム] 画面に配置された不要なショートカットやアプリケーションソフトを削除できます。



ゴミ箱に移動したアイコンは復帰できません。
再度、配置しなおしてください。

1. **削除したいアイコンを1秒以上触れ続けます。**

画面右端にゴミ箱が表示されます。



2. **指を離さずにアイコンをゴミ箱にドラッグし、指を離します。**



ゴミ箱にアイコンを近づけると、アイコンとゴミ箱が赤くなります。この状態で指を離すことで、ゴミ箱に移動することができます。



ホーム画面から、アイコンが削除されます。



壁紙の変更

［ホーム］画面の壁紙を変更できます。
【壁紙を選択】ダイアログから選択したメニューによって画面のレイアウトが異なります。
ここでは「壁紙」を選択した場合を例に説明します。

1. **［ホーム］画面上の何もないところを、1秒以上タップし続けます。**

【ホーム画面に追加】ダイアログが表示されます。

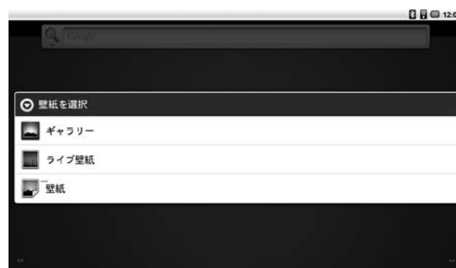
2. **「壁紙」をタップます。**

【壁紙を選択】ダイアログが表示されます。



3. **「壁紙」をタップます。**

壁紙の選択画面が表示されます。



4. **サムネイルから画像をタップして選択します。**

画面上部にプレビューが表示されます。

5. **［壁紙に設定］ボタンをタップします。**



サムネイルを横方向にドラッグもしくはフリックすることで、別の画像を確認することができます。



［ホーム］画面に戻り、選択した画像が壁紙に設定されます。





キーボードの操作

キーボードの各部名称と機能を説明します。
キーボードはブラウザでの検索や、メールなどの文章入力時に使用します。

キーボード画面について



・入力場面によって、キーボードの上の表示画面は異なります。
・通常、キーボードは画面上に表示されていません。ブラウザ上の検索枠をタップしたときなどに表示されます。



大文字キーボード



数字・記号キーボード



① 移動キー
キーボード画面を表示する前の画面に戻ります。
このとき、入力した内容はすべて確定されます。

② 入力内容表示画面
キーボードから入力した内容が、即時に表示されます。

③ 一般キー
文字や数字などを入力します。

④ Shift（シフト）キー
タップするごとに、アルファベットキーの小文字と大文字を切り替えます。
Shiftキーが有効のときは、キーの左上に緑色のマークが表示されます。

⑤ 入力切替キー
英字と数字、または記号の入力を切り替えます。

⑥ スペースキー
空白を入力します。

⑦ 実行キー
入力中の文節を確定します。また、すべての文節が確定された状態でタップすると、キーボード画面を表示する前の画面に戻ります。

⑧ バックスペースキー
現在のカーソル位置の１つ左の文字を削除します。以降の文字列は左につまります。

⑨ Alt（オルト）キー
タップするごとに、記号と特殊文字を切り替えます。
Altキーが有効のときは、キーの左上に緑色のマークが表示されます。

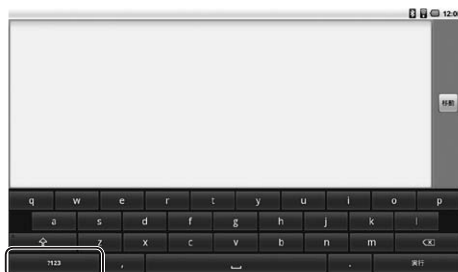
日本語の入力方法

キーボードから日本語を入力するには、次の設定をおこないます。

1. **検索枠などをタップします。**
キーボードが表示されます。



2. **「?123」のキーを1秒以上タップし続けます。**
【Androidキーボード】ダイアログが表示されます。



セットアップ
基本的な操作
アプリケーション
各種設定
周辺機器との接続
トラブルの対応

3. **「入力方法」をタップします。**

【入力方法の選択】ダイアログが表示されます。



4. **「Simeji」をタップします。**

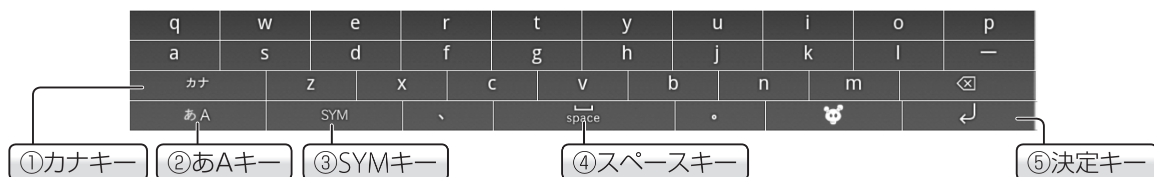


日本語辞書「Simeji」を使用した、日本語入力ができるようになります。





特殊文字の入力方法



① カナキー
変換待ちの文字列を「全角カタカナ」に変更します。続けてタップすると「半角カタカナ」から「全角ひらがな」に戻ります。

② あＡキー
長押しすることで、日本語辞書の設定を呼び出します。

③ SYMキー
記号や顔文字などの特殊文字の一覧を表示します。
続けてタップすることで、次の特殊文字の候補が表示されます。

④ スペースキー
変換待ちの文字列を、日本語に変換します。スペースをタップすると同時に変換候補が表示されるので、変換したい文字列を選択します。

⑤ 決定キー
変換待ち、および変換中の文字列を確定します。

通信の設定

無縁LANやBluetoothに接続する方法を説明します。

使用できる通信機器について

本機で利用できる通信規格は、以下の通りです。

・無線LAN（Wi-Fi）
・Bluetooth



無線LANの接続は、別途無線LANルータをご用意ください。



・本製品を使用して、公共通信エリア以外でインターネットに接続する場合には、無線LANルータのご用意とは別に、インターネットプロバイダとの契約、およびプロバイダからのアカウント発行が必要になります。あらかじめ手続きをおこなってください。
・Wi-Fiスポットなどの公共通信エリアでインターネットに接続する場合には、該当のエリアにサービスを提供しているプロバイダとの契約、およびプロバイダからのアカウント発行が必要になります。あらかじめ手続きをおこなってください。

無線LAN（Wi-Fi）とは

本機には、「IEEE802.11b/g」規格に準拠した無線LANモジュールが内蔵されており、他のパソコンと無線通信ができます。

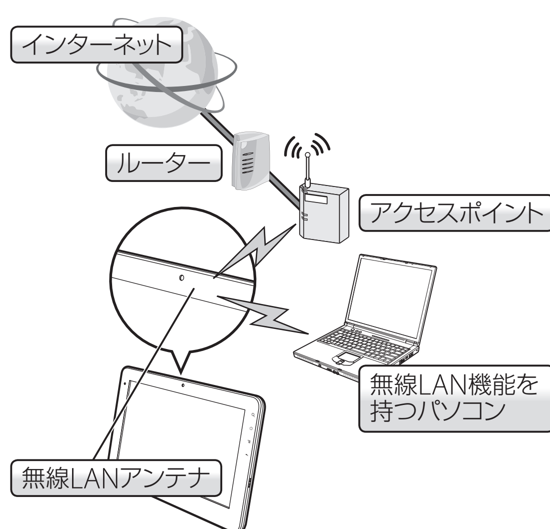
無線LANとは、LANケーブルを使わないで、無線通信でデータをやり取りするLANのことです。
「アクセスポイント」と呼ばれる別売の中継機器や、無線LAN機能を持つ他のパソコンと無線通信でデータをやり取りできます。

■ インターネットにも接続可能

市販のルーターにアクセスポイントを接続して、無線LANでインターネットに接続できます。



・無線LAN機能は、IEEE802.11b、およびIEEE802.11g方式に準拠しています。それ以外の方式およびBluetooth方式対応の通信機器とは通信できません。
・電波障害によるノイズの発生など他の機器に影響を与える場合や、無線LANの機能を使わないときは、無線LAN機能をOFFにしてください。
・無線機器の使用が禁止されている区域では使用しないでください。



セキュリティーに関するご注意

無線LANでは、電波で情報のやり取りをおこなうため、セキュリティーに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■ 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、次のような通信内容を盗み見られる可能性があります。
・IDやパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容

■ 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、次のような行為をされてしまう可能性があります。
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

セキュリティーの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定をおこない、無線LANを使用してください。

無線LANの仕様

無線LANモジュールの仕様です。
※通信速度、通信距離は使用状況、電波環境、接続機器、使用のアプリケーションなどにより異なります。
※通信速度は規格による速度（理論値）であり、実際のデータ転送速度とは異なります。

規　格	IEEE802.11b/g準拠（2.4GHz帯）
最大通信速度	54Mbps（IEEE802.11g） 11Mbps（IEEE802.11b）

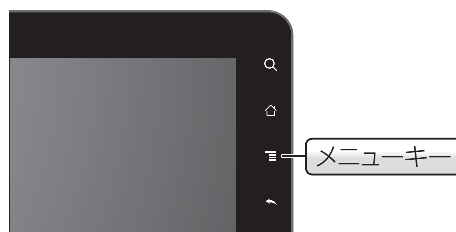
※通信中にレーダー波（気象レーダーなど）を検出した場合、チャンネルの自動変更のため通信が中断される場合があります。

無線LAN（Wi-Fi）の設定

無線LANの設定をすることで、通信をおこなうことができます。

1. **［ホーム］画面を表示した状態で、メニューキーを押します。**

メニューが表示されます。



2. 「設定」をタップします。

［設定］画面が表示されます。



3. 「無線とネットワーク」をタップします。

［ワイヤレスとネットワークの設定］画面が表示されます。

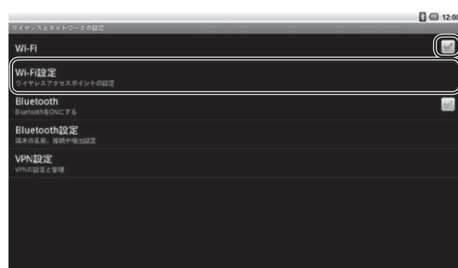


4. Wi-Fiが有効（緑色のチェック）になっていることを確認し、「Wi-Fi設定」をタップします。

［Wi-Fi設定］画面が表示され、接続可能なWi-Fiネットワークが一覧で表示されます。



Wi-Fiが無効になっている場合は、「Wi-Fi」をタップして、Wi-FiをONにします。



5. 表示されたWi-Fiネットワークの中から、任意のWi-Fiネットワーク名をタップします。

【Wi-Fiネットワークの詳細】ダイアログが表示されます。



１つもWi-Fiネットワークが表示されていない場合には、再度スキャンをかけるか、Wi-Fiネットワークを追加します。また、Wi-Fiネットワーク側に問題が無いかを確認します。



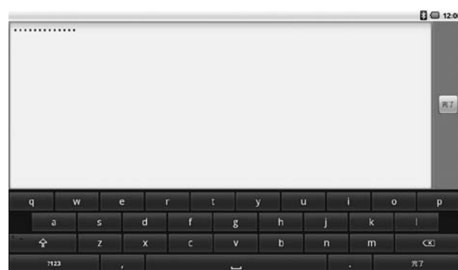
6. パスワードの入力枠をタップします。

キーボードが表示されます。



7. **キーボードから接続する際のパスワードを入力し、[完了] ボタンをタップします。**

【Wi-Fiネットワークの詳細】ダイアログが表示されます。



8. **[接続] ボタンをタップします。**

選択したWi-Fiネットワークに接続されます。



正常に接続されたときは「接続されました」の文字がWi-Fiネットワーク名の下に表示されます。



引き続き、ブラウザやメールを起動してインターネットに接続できるかご確認ください。



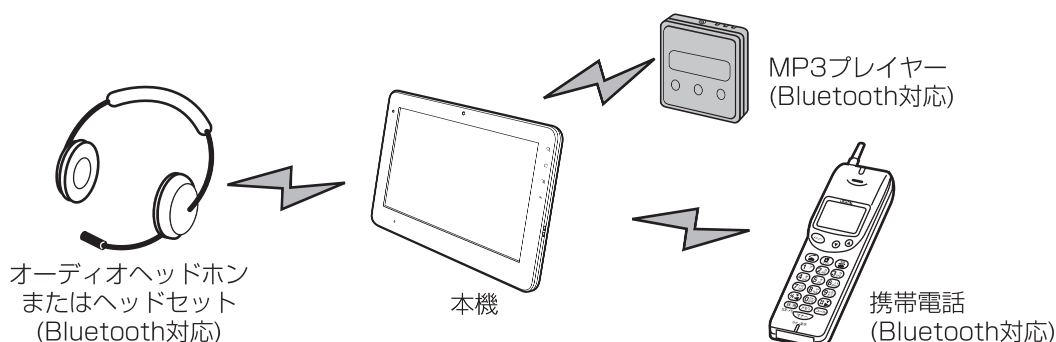
Bluetoothとは

本機は、Bluetoothの標準規格である「IEEE802.15.1」と、「Bluetooth 2.1+EDR」に対応しており、Bluetoothの通信機能を使用できます。ここでは、Bluetoothの基本的な知識と、接続方法を説明します。

Bluetoothを使うと、Bluetoothに対応するパソコンやMP3プレイヤー・携帯電話・ヘッドセットなどの製品間で、ケーブルを使わずに音声やデータの交換ができます。Bluetoothは、2.4GHzの帯域で動作し、半径10～100メートル程度の比較的狭い範囲で通信します。本機のBluetooth機能は、半径10メートル程度の範囲で使用します。
Bluetooth機能を使うには、ペアリングによって接続対象を特定し、双方に同一のパスキーを入力して接続を確立します。



- Bluetooth対応機器は、市販のものをお買い求めください。
- 携帯電話やヘッドセットなど、Bluetooth対応機器の操作方法は、各Bluetooth対応機器に付属の取扱説明書をご参照ください。



■ Bluetoothの設定

Bluetoothの設定をすることで、対応機器と通信をおこなうことができます。

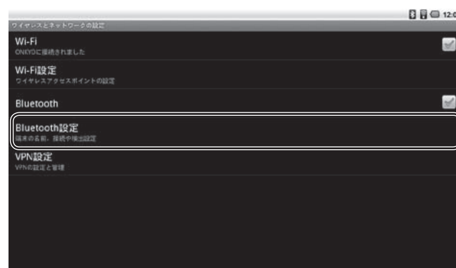
1. **[ワイヤレスとネットワークの設定] 画面（☞21ページ）を表示します。**

2. **Bluetoothが有効（緑色のチェック）になっていることを確認し、「Bluetooth設定」をタップします。**

[Bluetooth設定] 画面が表示されます。

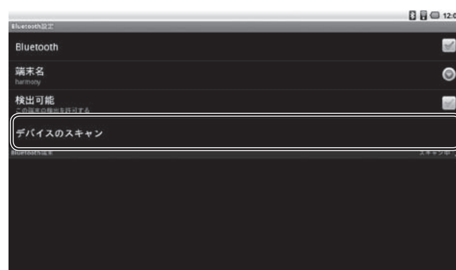


Bluetoothが無効になっている場合は、「Bluetooth」をタップして、BluetoothをONにします。



3. **「デバイスのスキャン」をタップします。**

Bluetooth機器の検出が始まります。
「スキャン中」と表示されます。スキャン完了までお待ちください。



ファイルを操作する(ES ファイルエクスプローラー)



ファイルの保存やデータファイルの実行は、ES ファイルエクスプローラーを使用します。
[メインメニュー] 画面で「ES ファイルエクスプローラー」をタップすると起動します。

ES ファイルエクスプローラーのメイン画面について

ファイルの操作はES ファイルエクスプローラーのメイン画面でおこないます。



① 作業フォルダ名
作業中のフォルダ名が表示されます。

② ファイルメニューボタン
ファイルメニューの表示・非表示を切り替えます。

③ 記憶ドライブ切り替えボタン
表示する記憶ドライブを切り替えます。
タップすると【ビューを変更】ダイアログが開き、ドライブを「Local」「LAN」「FTP」「Bluetooth」の4つから選択することができます。

④ 作業エリア
作業フォルダ内のフォルダやファイルが表示されます。

ファイルメニューの表示

ファイルメニューボタンをタップすることで、ファイルメニューを表示できます。



① ルートボタン
データを管理する大元のフォルダに移動します。



すでにルートフォルダにいる場合には［ホーム］ボタンに変わり、［ホーム］ボタンをタップすると、あらかじめ設定されているホームフォルダに移動します。

② 複数指定ボタン
このボタンをタップするとオレンジ色に変わり、複数のファイルやフォルダを指定することができます。選択されたフォルダ名やファイル名はオレンジ色になります。

③ 検索ボタン
フォルダ内のファイルを検索できます。

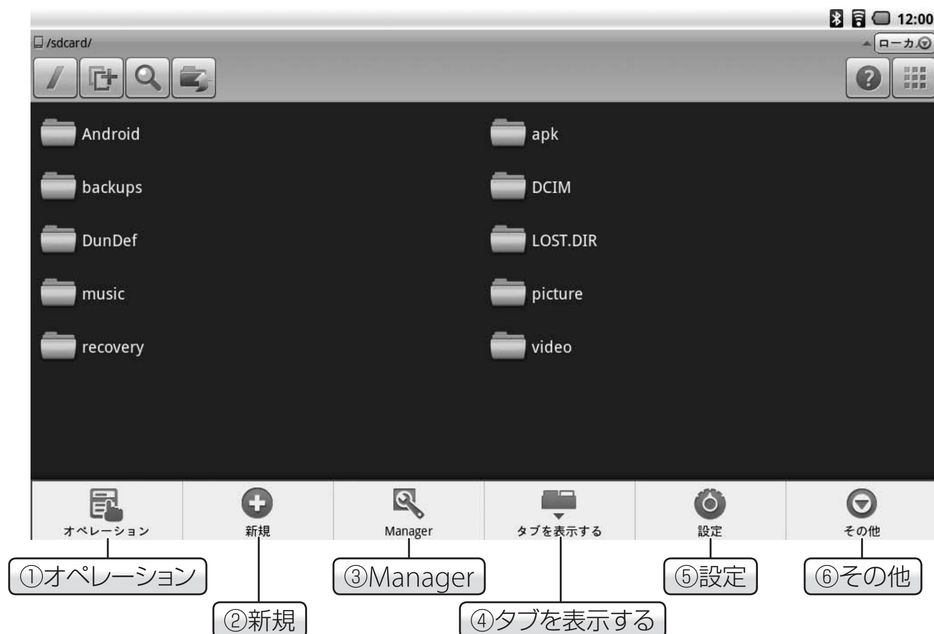
④ 戻るボタン
1つ前のフォルダに戻ります。

⑤ アプリケーションボタン
インストールされているアプリケーションソフトを表示します。
アプリケーションソフトがインストールされていない場合は、ヘルプを呼び出すことができます。

⑥ 整列ボタン
ファイルの並び方法を変更します。

メニューの表示

メニューキーを押すと、メニューが表示されます。



① **オペレーション**
操作メニューを表示します。

② **新規**
フォルダやファイルを作成します。

③ **Manager**
本機では使用できません。

④ **タブを表示する**
記憶ドライブのタブを画面上部に表示します。

⑤ **設定**
設定項目を表示します。

⑥ **その他**
画面情報の更新などをおこないます。

操作メニューの表示

ファイルやフォルダを操作するためのメニューです。フォルダまたはファイルを1秒以上タップし続けると表示されます。ファイルとフォルダで内容が異なります。



① 開く　【ファイルのみ】
ファイルを実行します。

② 切り取り
移動するためにカットします。

③ コピー
コピー元のファイルやフォルダを指定します。

④ 名前を変更する
ファイルやフォルダの名前を変更します。

⑤ 削除
ファイルやフォルダを削除します。

⑥ すべて選択
表示されているすべてのファイルやフォルダを選択します。

⑦ ショートカット
ホームページ画面にショートカットを作成します。

⑧ BookMark
ファイルをES BookMarkに追加します。

⑨ Compress
圧縮ファイルを作成します。

⑩ 送信　【ファイルのみ】
選択したファイルをBluetooth通信を介して他の機器に送付したり、メールに添付して送信したりできます。

⑪ ホームディレクトリーに設定する
【フォルダのみ】
ホームボタンをタップしたときに表示させるフォルダとして設定します。
ホームとして設定できるフォルダは1つのみです。

⑫ プロパティ
ファイルやフォルダの情報を表示します。

microSDへのアクセス

microSDカードメモリースロットに挿入したmicroSD、またはmicroSDHCにアクセスする方法を説明します。



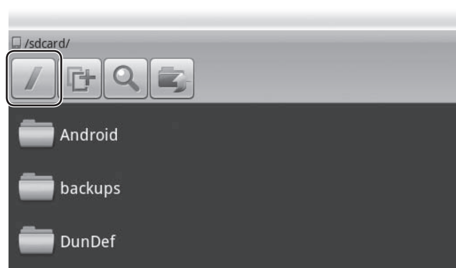
・**microSDを使用する際には、本機が電源OFFの状態でmicroSDを挿入し、そのあと電源をONにしてください。**
・**microSD、またはmicroSDHCの差し込む向きを確認し、「カチッ」と手ごたえがあるまで奥に挿入してください。**



1. **[ルート] ボタンをタップします。**
ルートフォルダが表示されます。



・[ルート] ボタンが表示されていない場合は、画面右上の [ファイルメニュー] ボタンをタップしてファイルメニューを表示します。
・[ホーム] ボタンになっている場合は、一度 [ホームボタン] をタップします。



2. **「mnt」フォルダをタップします。**
「mnt」フォルダが表示されます。



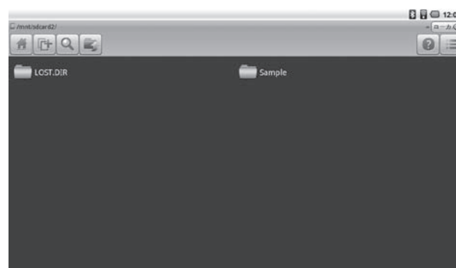
3. **「sdcard2」フォルダをタップします。**



「sdcard」フォルダは内蔵SDメモリーのものです。「sdcard」フォルダにアクセスしてもmicroSDの内容は確認できません。



microSDのフォルダが表示されます。





「空フォルダ」と表示される場合は、以下の原因が考えられます。



1. microSD、またはmicroSDHCにデータが入っていない、またはフォーマットされていない。
パソコンなどからデータをコピーもしくは移動する場合、microSD、またはmicroSDHC内にデータが保存されていることを確認し、メモリースロットに挿入してください。

2. microSD、またはmicroSDHCが認識されない。
電源をOFFにし、microSD、またはmicroSDHCをメモリースロットに挿入しなおして再起動してください。数回おこなっても認識されない場合には、一度microSD、またはmicroSDHCをフォーマットしてから、再度確認してください。



ブラウザの操作

ブラウザの使用方法を説明します。
[メインメニュー] 画面で「ブラウザ」をタップすると起動します。

ブラウザのメイン画面

ブラウザを使用して、インターネット上のページを閲覧できます。



① アドレス枠
表示されているページのアドレス(URL)が表示されます。

② ブックマーク
お気に入りや、閲覧の履歴などを表示します。

③ リンク
指定されたページへジャンプします。

④ 検索枠(検索サイトのみ)
検索する文字列を入力します。

検索について

文字列を入力することで、関連のページを探すことができます。



① 検索枠
　タップするとキーボードが表示されます。
　入力した文字列が表示されます。

② 検索ボタン
　検索枠に表示されている文字列の内容で、インターネット上を検索します。

③ キーボード
　検索する文字列を入力したり、変換します。



- 検索する文字列と文字列の間にスペース（空白）を入れることで2つ以上のキーワードで検索でき、検索結果の絞り込みができます。
- 文字列の先頭に半角のマイナス「-」を付けることで、その文字列に関する情報を検索結果から除外できます。（2つ以上の文字列の入力が必要です。）

メニューの表示

ブラウザが起動している状態でメニューキーを押すと表示されます。



① 新しいウィンドウ
現在使用しているブラウザとは別のブラウザを起動します。

② ブックマーク
登録しているブックマークの一覧を表示します。

③ ウィンドウ
現在起動しているすべてのブラウザの表示情報を確認できます。

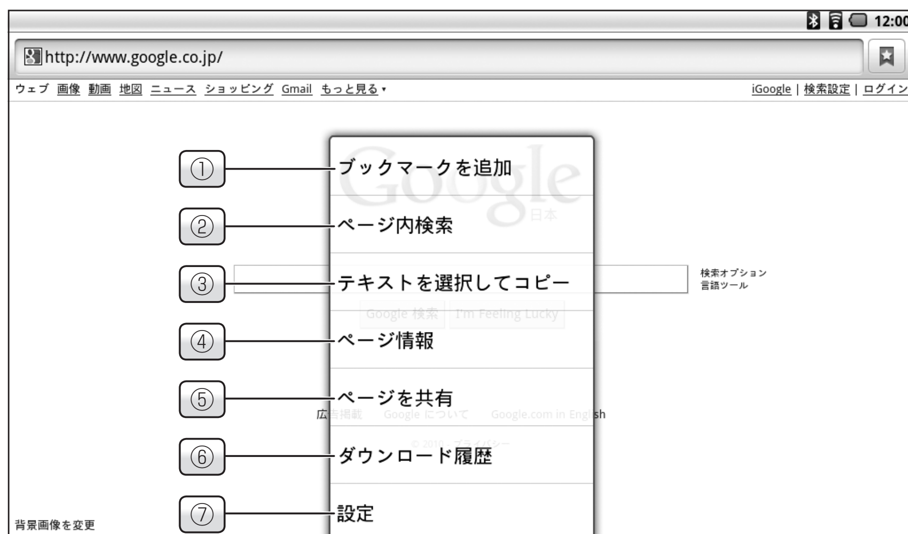
④ 再読み込み
ブラウザに表示されている内容を最新の情報に更新します。

⑤ 進む
バックキーを押して、前の画面に戻った場合に、戻る前のページに移動します。

⑥ その他
表示されているページに関する操作メニューが表示されます。

その他メニューの表示

メニューキーを押して「その他」をタップすると表示されます。



① ブックマークを追加
表示されているページをブックマークに登録します。

② ページ内検索
表示されているページ内の文字列検索をおこないます。

③ テキストを選択してコピー
この項目を選択後、テキスト部分を指でなぞって範囲指定したテキストをクリップボードにコピーします。

④ ページ情報
表示されているページの名称や、アドレスを確認することができます。

⑤ ページを共有
指定したページの情報を、Bluetooth通信を介して他の機器に送信したり、メールに添付して送信できます。

⑥ ダウンロード履歴
ダウンロードの履歴を確認できます。

⑦ 設定
ブラウザに関する設定をおこないます。

リンクメニューの表示

ブラウザに表示されているホームページ上のリンクを、1秒以上触れ続けるとリンクメニューが表示されます。



① 開く
リンク先のページを表示します。

② 新しいウィンドウで開く
現在使用しているブラウザとは別のブラウザを起動して、リンク先のページを表示します。

③ リンクをブックマーク
リンク先をブックマークに登録します。

④ リンクを保存
リンク先の情報を保存します。

⑤ リンクを共有
リンク先を、Bluetooth通信を介して他の機器に送信したり、メールに添付して送信できます。

⑥ URLをコピー
リンク先のURL(アドレス)を、テキスト形式でコピーします。

ブックマークの表示

ブラウザのメイン画面でブックマークをタップすると表示されます。



① ブックマーク
気に入ったページや、よく見るページを登録できます。

② よく使用
閲覧回数の多いホームページが一覧で表示されます。リストがいっぱいになると、閲覧回数の少ないものから削除されます。

③ 履歴
ホームページの閲覧履歴が一覧で表示されます。リストがいっぱいになると履歴の古いものから削除されます。

ブックマークメニューの表示

ブックマークに登録されたアイコンを、1秒以上触れ続けると表示されます。



① 開く
登録されたブックマークのホームページを表示します。

② 新しいウィンドウで開く
現在使用しているブラウザとは別のブラウザを起動して、ブックマークに登録しているホームページを表示します。

③ 編集
ブックマークの情報を編集できます。

④ ショートカットを作成
登録しているブックマークを、[ホーム] 画面に配置します。

⑤ リンクを共有
指定したページのアドレス (リンク) を、Bluetooth通信を介して他の機器に送信したり、メールに添付して送信できます。

⑥ URLをコピー
指定したページのURL(アドレス)を、テキストファイルにコピーします。

⑦ 削除
選択したブックマークを削除します。

⑧ ホームページとして設定
ブックマークに登録しているホームページを、ブラウザ起動時に表示させるページとして設定します。

設定メニューの表示

ブラウザの表示に関する設定をおこないます。
ブラウザのメイン画面でメニューキーを押し、「その他」－「設定」をタップすると表示されます。

■ ページコンテンツ設定



① テキストサイズ
テキストのサイズ（大きさ）を選択します。

② デフォルトの倍率
ページを表示させたときの大きさを倍率で選択します。

③ ページを全体表示で開く
ページを新規で表示させたときに画面全体に表示させます。

④ テキストエンコード
テキストのコード変換をおこないます。通常は「日本語（SHIFT_JIS）」を選択します。

⑤ ポップアップウィンドウをブロック
リンク先に移動した際に、ポップアップするウィンドウが表示されないようにします。

⑥ 画像の読み込み
ページ内の画像を表示させるかどうかを設定します。

⑦ ページの自動調整
画面に合わせてページの状態を最適化します。

⑧ 常に横向きに表示
ブラウザの表示を横向きで固定させるかどうかを設定します。

⑨ JavaScriptを有効にする
Javaが使用されているページを表示できるようにします。

⑩ プラグインを有効にする
プラグインのプログラム使用の可否を選択します。

⑪ バックグラウンドで開く
ブラウザを新しく開くとき、現在のブラウザより後ろに表示します。

⑫ ホームページ設定
ブラウザを起動したときに最初に表示されるページのアドレス情報を編集します。

■ プライバシー設定



① キャッシュを消去
過去に表示したページの画像など、キャッシュ情報をすべて消去します。

② 履歴消去
過去に表示したページの閲覧情報をすべて消去します。

③ Cookieを受け入れる
Cookieが設定されているホームページを、ブラウザ側で受け入れるかどうかを設定します。

④ Cookieをすべて消去
保存されているCookie情報を、すべて消去します。

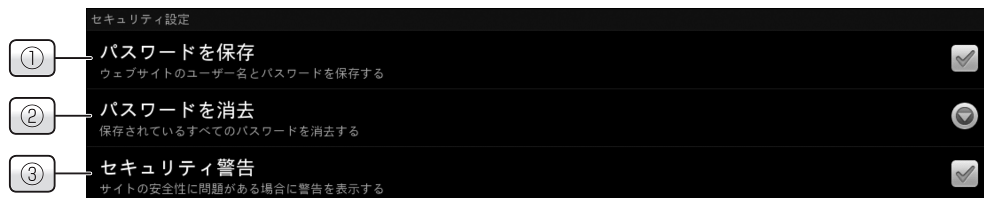
⑤ フォームデータを保存
フォームに入力した情報を保存するかどうかを設定します。

⑥ フォームデータを消去
フォームとして保存したデータを、すべて消去します。

⑦ 位置情報を有効にする
現在地情報を知らせるページを表示させたときに、アクセスを許可するかどうかを設定します。

⑧ 位置情報アクセスをクリア
保存されている位置情報のデータをすべて削除します。

■ セキュリティ設定



① パスワードを保存
パスワードが必要なページにログインする際に、ユーザー名とパスワードを保存するかどうかの設定をおこないます。

② パスワードを消去
保存されているパスワードを、すべて消去します。

③ セキュリティ警告
表示するページの安全性に問題がある場合に、警告表示をするかどうかを設定します。

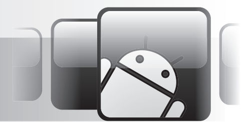
■ 詳細設定



① ウェブサイト設定
ページの詳細な設定をおこないます。

② 初期設定にリセット
ブラウザ関連の設定内容をすべて初期状態に戻します。

電子メールの操作



メールの使用方法について説明します。メールを使用するには、あらかじめメールアドレスを取得しておく必要があります。
電子メールは［メインメニュー］画面で、「メール」をタップすると起動します。

アカウントの登録

最初に本機で送受信をおこなう際のアカウントを登録します。

1. **［メインメニュー］画面から「メール」をタップします。**

メールの初回起動画面が表示されます。

2. **あらかじめ取得したメールアドレスとパスワードを、キーボードから入力し、［次へ］ボタンをタップします。**

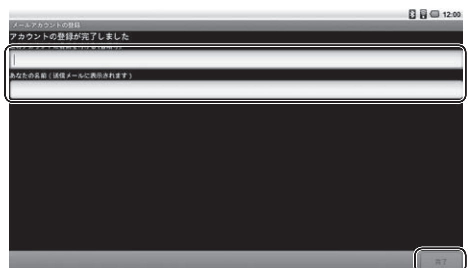


処理中の画面が表示されます。
次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



3. **送信元に表示される名前を入力し、［完了］ボタンをタップします。**

メールの読み込み後、受信トレイが表示されます。



4. **メールの読み込み後、受信トレイに移動します。**



これでアカウントの設定は完了です。

メニューの表示

メールが起動している状態でメニューキーを押すと表示されます。



① 更新
新着メールを確認します。

② 作成
メールを作成して送信します。

③ フォルダ
［フォルダ］画面では受信したメールを、それぞれの内容に応じてフォルダごとに振り分けます。
「ゴミ箱」にメールを移動することで、メールを破棄することができます。
［フォルダ］画面から受信トレイの画面に戻るには、「受信トレイ」をタップします。

④ アカウント
現在使用しているアカウントの更新や削除をおこないます。

⑤ アカウントの設定
メールアカウント全体の設定をおこないます。

メールの作成

メールを作成して送信します。

① 宛先（To）
送信先のメールアドレスを入力します。

② 件名
メールのタイトルを入力します。

③ 本文
メールの本文を入力します。

④ 送信ボタン
作成したメールを送信します。

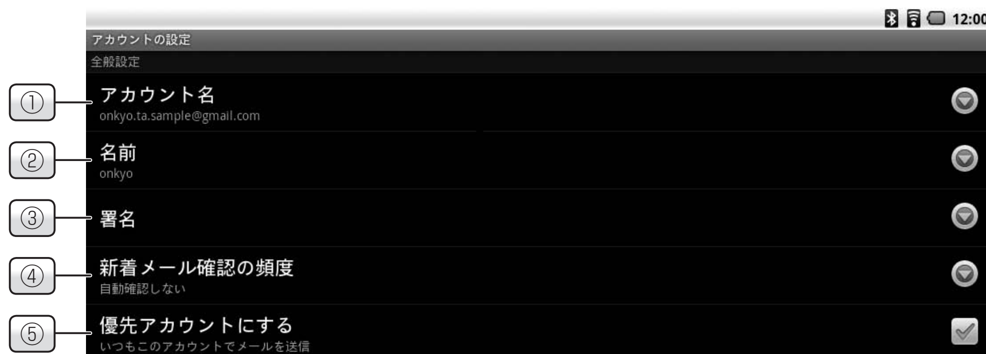
⑤ 下書き保存ボタン
入力した内容をすぐには送信せずに、下書きとして保存します。

⑥ 破棄ボタン
入力した内容を保存せずに消去します。

アカウントの設定

アカウントの設定をおこないます。受信トレイのメイン画面でメニューキーを押し、「アカウントの設定」をタップすると表示されます。

■ 全般設定



① アカウント名
アカウント名を入力します。

② 名前
送信元に表示される名前を入力します。

③ 署名
メール本文に表示される署名を作成します。

④ 新着メール確認の頻度
メールを自動受信する場合の受信間隔を設定します。
「自動確認しない」に設定すると自動受信しません。

⑤ 優先アカウントにする
2つ以上のアカウントを設定している時に、指定したアカウントを優先させます。

■ 通信設定



① メール着信通知
メールを受信したときにステータスバーに通知させるかどうかを設定します。

② 着信音を選択
メールを受信した時の着信音を選択します。

■ サーバー設定

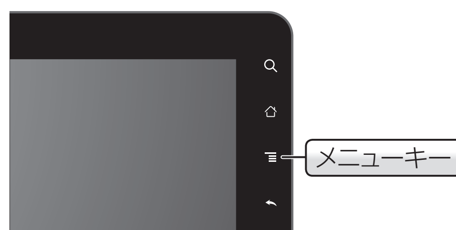


① 受信設定・送信設定
メールサーバーの設定をおこないます。

アカウントの削除

登録したメールアカウントを削除します。

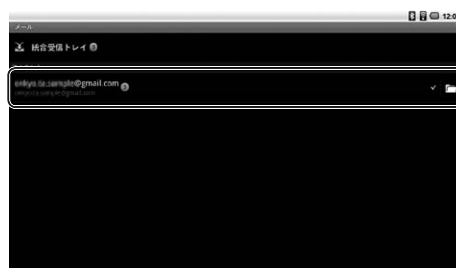
1. **受信トレイを表示した状態で、メニューキーを押します。**
メニューが表示されます。



2. **「アカウント」をタップします。**
登録されているアカウントの一覧が表示されます。



3. **削除したいアカウントを、1秒以上触れ続けます。**
メニューダイアログが表示されます。



4. **「アカウントを削除」をタップします。**
【アカウントを削除】ダイアログが表示されます。



5. **アカウントを確認して［OK］ボタンをタップします。**
アカウントが削除されます。

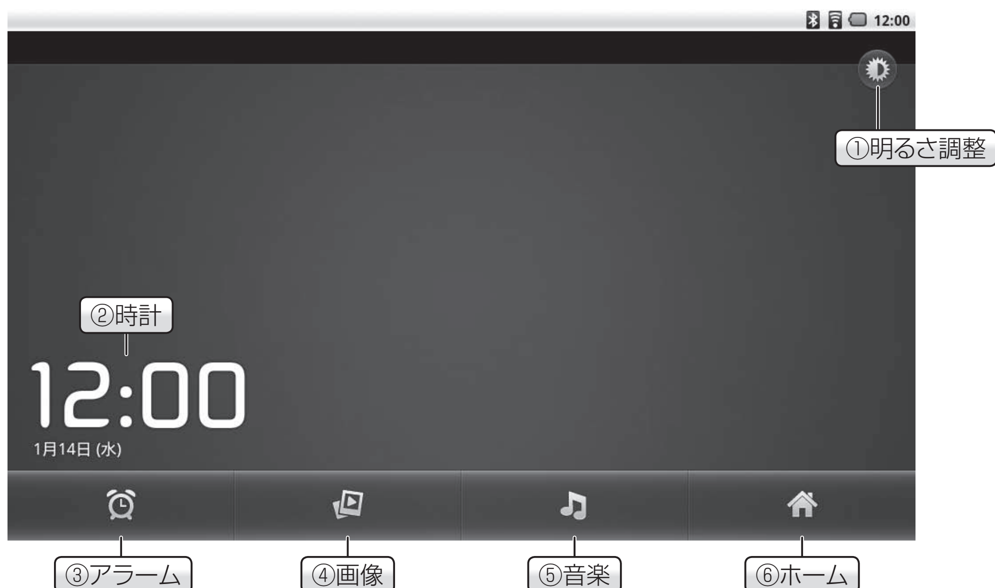


時刻とアラームを設定する

時刻の設定やアラームの設定方法について説明します。

時刻表示のメイン画面

[メインメニュー]画面(☞10ページ)で「時計」をタップすると、時刻を表示できます。



① **明るさ調整**
画面の明るさを2段階で切り替えます。

② **時計**
時刻と日付を表示します。

③ **アラーム**
アラームを設定します。

④ **画像**
画像を表示できます。

⑤ **音楽**
音楽を再生できます。

⑥ **ホーム**
[ホーム]画面に戻ります。

アラームの設定について

時刻表示のメイン画面を表示した状態で、「アラーム」をタップすると[アラームの設定]画面が表示されます。また、[アラームの設定]画面でメニューキーを押すと「メニュー」が表示されます。



① アラームの設定
アラームの設定をおこないます。

② アラーム設定状態
現在設定されているアラームの一覧が表示されます。

③ 卓上時計
時刻表示のメイン画面に戻ります。

④ 設定
音量、スヌーズ間隔などアラームの設定をおこないます。

アラームの登録

アラームを登録することで、目覚まし時計として使用できます。

1. **［アラーム］画面でメニューを表示し、「アラームの設定」をタップします。**

【時刻設定】ダイアログが表示されます。



2. **登録したい時間を「時」「分」それぞれの「+」「ー」をタップして設定し、「設定」ボタンをタップします。**

［アラームを設定］画面が表示されます。



3. **「アラームをオンにする」が有効（緑色のチェック）になっていることを確認し［完了］ボタンをタップします。**

アラームが設定されます。



［アラームを設定］画面では、「繰り返し」や「アラーム音」、「バイブレーション」などの設定ができます。



アラームの削除

不要になったアラーム設定を削除します。

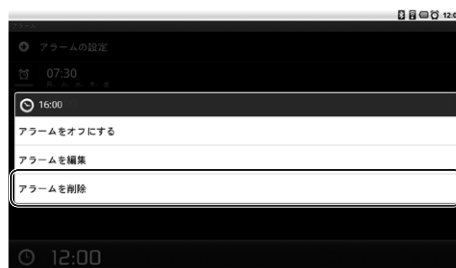
1. **削除したいアラームの設定を、1秒以上触れ続けます。**

メニューダイアログが表示されます。



2. **「アラームを削除」をタップします。**

【アラームを削除】ダイアログが表示されます。

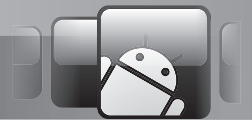


3. **［OK］ボタンをタップします。**

アラームの設定が削除されます。



画像や動画を楽しむ



画像や動画を視聴する「ギャラリー」というアプリケーションソフトの使用方法について説明しています。

ギャラリーについて

内部のメモリに保存された画像や動画を、表示・再生することができます。
画像の再生では、一覧から選択・表示の他、スライドショーをおこなうことができます。
また、画像を表示した状態で、2本の指を使ったピンチイン・ピンチアウト（☞6ページ）の操作で、拡大・縮小ができます。



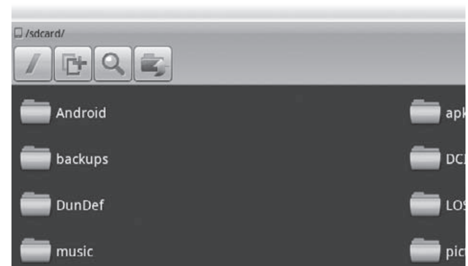
本製品の液晶解像度は1024×600です。この解像度を大きく超える動画ファイルを再生した場合、フレーム落ちや再生が遅れるなどの現象が発生することがありますが、不具合ではありません。

画像や動画を再生するには、これらのデータをsdcard/DCIM内に保存する必要があります。

■ データの転送方法

■ microSDから移動する場合

1. **microSD内の視聴したいデータを、「ES ファイルエクスプローラー」でコピーします。**
保存する場所は、「ルート」→「mnt」→「sdcard」のフォルダです。



■ パソコンから移動する場合（USBケーブルが別途必要です。）

1. **本機とパソコンをUSBケーブルで接続します。**

2. **「ストレージをONにする」の文字が表示されたら、ONにします。**



表示が出ない場合、デバッグモードが有効になっている場合があります。「設定」→「アプリケーション」→「開発」と進み、「USBデバッグ」を無効にしてください。

3. **パソコン側で本機が認識されます。視聴したいデータをパソコンから、本機のルートフォルダ直下の「mnt」→「sdcard」フォルダに移動します。**

ギャラリーのメイン画面・メニュー画面

[メインメニュー] 画面で「ギャラリー」をタップしてギャラリーを起動します。
メイン画面で画像や動画を視聴できます。メニューキーを押すと、画像や動画を操作するためのメニューが表示されます。



① すべて選択
表示されているファイルやフォルダをすべて選択状態にします。

② アイテム
選択状態にあるファイル数が表示されます。

③ 選択をすべて解除
ファイルおよびフォルダの選択状態をすべて解除します。

④ フォルダ
画像や動画のファイルが格納されているフォルダが表示されます。

⑤ 共有
選択したファイルやフォルダを、Bluetooth通信を介して他の機器に送信したり、メールに添付して送信できます。

⑥ 削除
ファイルやフォルダを削除します。

⑦ その他
選択したフォルダの情報を表示できます。

画像・動画メニュー

ギャラリーのメイン画面で画像や動画ファイルが格納されたフォルダをタップするとサムネイルが一覧で表示されます。



① 表示切替
　サムネイル画像の表示方法を切り替えます。
　初期状態は1枚ずつの表示、この部分をタップすることで一覧表示を重ねて表示します。

② サムネイル画像
　サムネイル画像や動画の内容を縮小表示したものが一覧表示されます。
　画像をタップすると、拡大表示します。
　動画をタップすると、再生が始まります。

③ ページめくり
　ドラッグすることで、表示しきれていない次のサムネイルが表示されます。


サムネイルなどが表示されていない場所をフリックしても、同様に動作します。

画像表示時の操作

サムネイルをタップすると、全画面で画像が表示されます。



タップ
全画面で画像が表示されている状態でタップすると、スライドショー開始のボタンと、メニューが表示されます。
「スライドショー」をタップすると、保存されている画像が一定時間で切り替わって表示されます。

ピンチイン・ピンチアウト
ピンチインの操作で、拡大表示した画像を元の表示状態に戻します。ただし、元の表示状態よりも縮小表示できません。
ピンチアウトの操作で、表示されている画像を拡大表示します。

フリック
前/次の画像を表示することができます。

バックキー
サムネイル表示に戻ります。

メニューキー
メニューを表示します。

メニューについて

全画面で画像を表示している状態で、メニューキーを押すと表示されます。



① 共有
表示されている画像を、Bluetoothを介して他の機器に送信したり、メールに添付して送信できます。

② 削除
選択した画像を削除します。

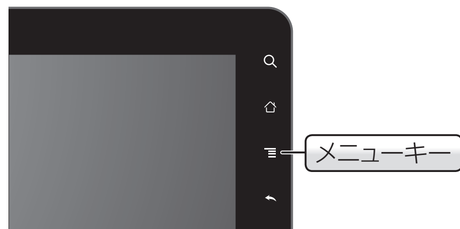
③ その他
表示されている画像の詳細情報を表示することができます。

画像や動画の削除

ギャラリー内の画像や動画を削除します。

1. **ギャラリーのメイン画面が表示された状態で、メニューキーを押します。**

メニューが表示されます。



2. **削除する画像のサムネイルを選択状態にし、「削除」をタップします。**

削除を確認するメニューが表示されます。



メニュー画面が表示されると、自動的にファイルが選択されています。
任意のファイルを削除するときは、自動で選択されているファイルをタップして、選択を解除してからおこなってください。



3. **［削除の確認］ボタンをタップします。**

ファイルが一覧から削除されます。



音楽を再生する

音楽の再生方法について説明しています。
[メインメニュー] 画面で、「音楽」をタップすると起動します。

メイン画面

音楽ファイルの情報を表示することができます。



① アーティスト
音楽ファイルをアーティスト別に表示します。

② アルバム
音楽ファイルをアルバム別に表示します。

③ 曲
音楽ファイルを曲名順に表示します。

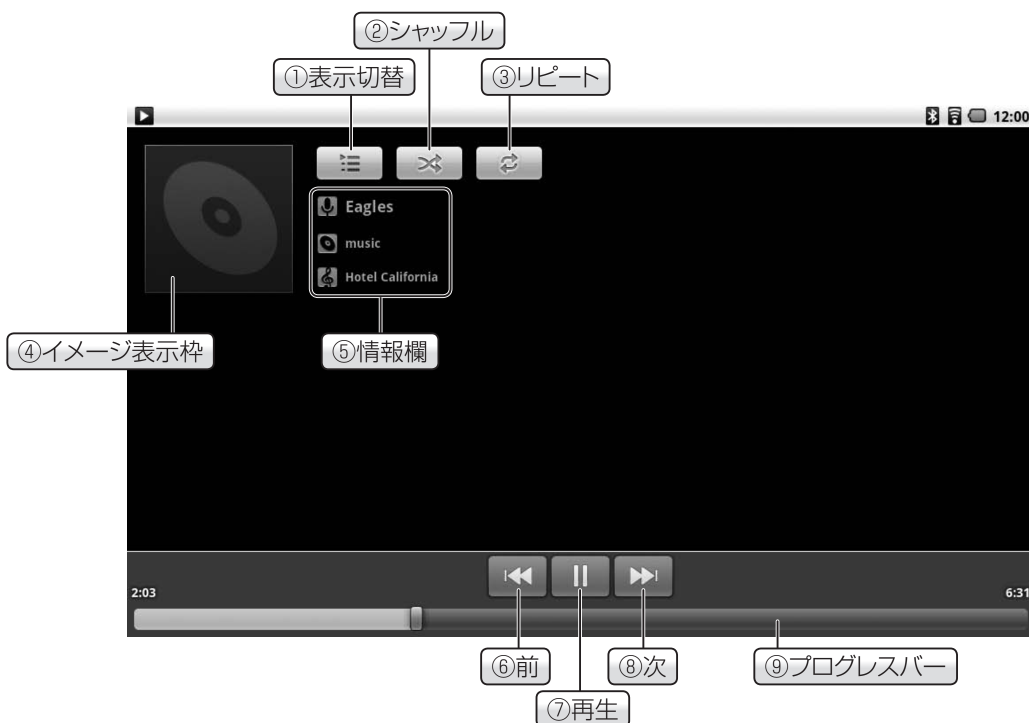
④ プレイリスト
お気に入りの音楽ファイルを、任意に作成したプレイリストにグループとして登録し、プレイリスト別に表示します。
プレイリストのグループは任意に作成できます。

⑤ 再生中
再生中の曲と再生画面を表示します。

⑥ ファイルリスト
選択した表示形式で、音楽ファイルが一覧で表示されます。

再生中の画面

メニュー画面で曲をタップするか、「再生中」をタップすると表示されます。



① 表示切替
リスト表示に切り替えます。1曲表示に戻るにはメニューキーを押します。

② シャッフル
順不同で音楽ファイルを再生します。

③ リピート
繰返し再生を設定します。
タップするごとに「繰返し無し」「1曲繰返し」「全曲繰返し」を切り替えます。

④ イメージ表示枠
再生中の音楽ファイルに画像情報が付いている場合、その画像が表示されます。

⑤ 情報欄
再生中の音楽ファイルの情報を表示します。

⑥ 前
前の曲に移動します。

⑦ 再生
再生/一時停止します。

⑧ 次
次の曲に移動します。

⑨ プログレスバー
タップすることで、再生位置を移動できます。

写真や動画を撮影する



内蔵のWebカメラを使用して、写真や動画を撮影できます。
[メインメニュー] 画面で「カメラ」をタップすると起動します。

カメラ

撮影した写真はギャラリーで閲覧できます。



※画面はハメコミ合成です。

① 撮影した画像
撮影した画像が表示されます。1秒以上押し続けると画面が切り替わり、画像の送付、削除、かんたんな編集ができます。

② ビデオ/カメラ切替
ビデオとカメラを切り替えます。

③ シャッター
カメラのシャッターです。

④ 露出/シーンモード
露出、およびポートレートや夜景など、撮影シーンのモードを選択します。

⑤ 位置情報
位置情報の記録のON/OFFを切り替えます。

⑥ ホワイトバランス
ホワイトバランス（オート/白熱灯/夜景/蛍光灯など）を設定します。

⑦ フラッシュモード
フラッシュモードのON/OFFを切り替えます。

⑧ ズーム
撮影倍率を設定します。

ビデオ

録画した動画はギャラリーで再生できます。



※画面はハメコミ合成です。

① 録画した動画
録画した動画が表示されます。

② 録画開始/停止ボタン
録画を開始/停止します。録画中は画面左下に録画時間が表示されます。

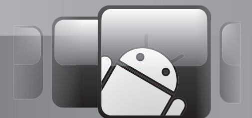
③ 色効果
モノクロ、セピアなどの録画時の色を設定します。

④ ホワイトバランス
ホワイトバランス（オート/白熱灯/昼灯/蛍光灯）を設定します。

⑤ フラッシュモード
フラッシュモードのON/OFFを切り替えます。

⑥ 画質
録画の画質を設定します。

音声レコーダー



内蔵マイクを使って、音声を録音する方法について説明します。
[メインメニュー] 画面で「音声レコーダー」をタップすると起動します。

音声レコーダーのメイン画面

録音画面を表示することができます。



① 時間
録音時または再生時の経過時間が表示されます。

② 録音音量メーター
録音中の音量が表示されます。
右方向に振り切ると音が割れる場合がありますので、マイクとの距離をとってください。

③ 録音
録音を開始します。

④ 再生
録音した音声ファイルを再生します。

⑤ 停止
録音/再生を停止します。

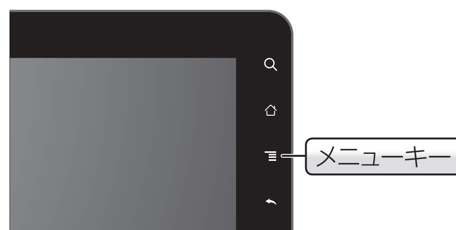
設定項目について



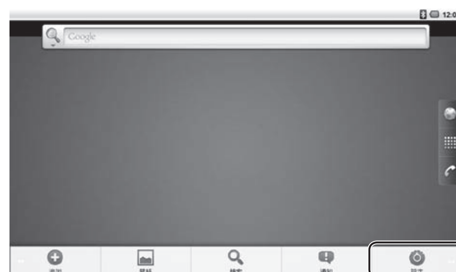
誤った設定をおこなうと本機が起動しなくなる恐れがあります。
むやみに設定を変更せず、必要な場合にのみ設定をおこなうようにしてください。

設定画面の表示

1. **［ホーム］画面を表示した状態で、メニューキーを押します。**
メニューが表示されます。



2. **「設定」をタップします。**
［設定］画面が表示されます。



[設定]画面の見方

[設定]画面では、項目ごとに内容が分かれており、右側のマークで項目の状態が判別できます。マークの意味は、次の通りです。



① 機能ONマーク
チェックマークが緑色の場合は、機能がON(有効)であることを示します。


タップするごとに機能のON(有効)とOFF(無効)を切り替えることができます。

② 設定ウィンドウマーク
設定ウィンドウがあることを示します。

③ 機能OFFマーク
チェックマークに色が付いていない場合は、機能がOFF(無効)であることを示します。

④ 無印
マークが表示されていない項目をタップすると詳細な項目が表示されるか、もしくはタップすることで機能が実行されます。

⑤ デバイスマーク
周辺機器の欄に表示され、本機で認識されている機器をマークで確認できます。

[設定] 画面について

[メインメニュー] 画面の「設定」をタップすると表示されます。



① 無線とネットワーク
ネットワークに関する設定ができます。

② 音
通知音、操作音など、音に関する設定ができます。

③ 表示
画面の明るさ、表示の自動回転など、画面表示に関する設定ができます。

④ 現在地情報とセキュリティ
現在地情報の設定と、パスワードなどセキュリティに関する設定ができます。

⑤ アプリケーション
アプリケーションソフトの動作関連の管理ができます。

⑥ アカウントと同期
アカウント情報、およびアカウントごとのアプリケーション同期の設定ができます。

⑦ プライバシー
個人データを一括消去します。

⑧ SDカードと端末容量
SDカードや本機の内部メモリーに関する設定ができます。

⑨ 検索
検索に関する設定ができます。

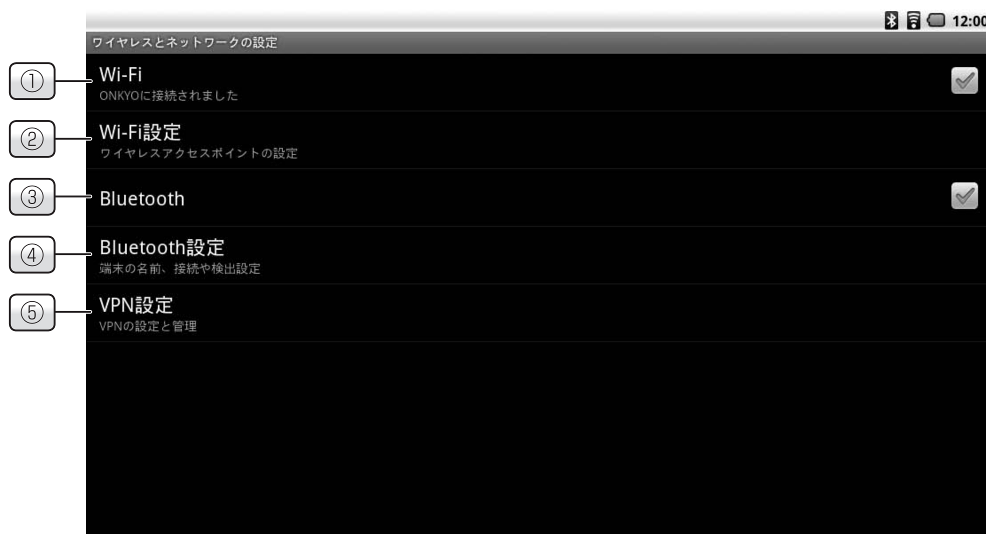
⑩ 言語とキーボード
使用する言語、日本語変換機能の設定ができます。

⑪ 日付と時刻
日付と時刻を設定できます。

⑫ 端末情報
バージョン情報が表示されます。

無線とネットワーク

［設定］画面の「無線とネットワーク」をタップすると表示されます。



① Wi-Fi
無線LANのON/OFFを切り替えます。

② Wi-Fi設定
無線LANの設定画面を表示します。

③ Bluetooth
BluetoothのON/OFFを切り替えます。

④ Bluetooth設定
Bluetoothの設定画面を表示します。

⑤ VPN設定
VPNの設定画面を表示します。

■ Wi-Fi設定



① Wi-Fi
無線LANの接続状態、および接続しているネットワーク名を確認できます。

② ネットワークの通知
無線LANが使用可能なときに自動通知するかどうかを設定します。

③ Wi-Fiネットワーク
接続可能なネットワークの一覧が表示されます。

④ Wi-Fiネットワークを追加
表示されていないネットワークを追加します。

■ Bluetooth設定



① Bluetooth
Bluetooth機能のON/OFFを切り替えます。

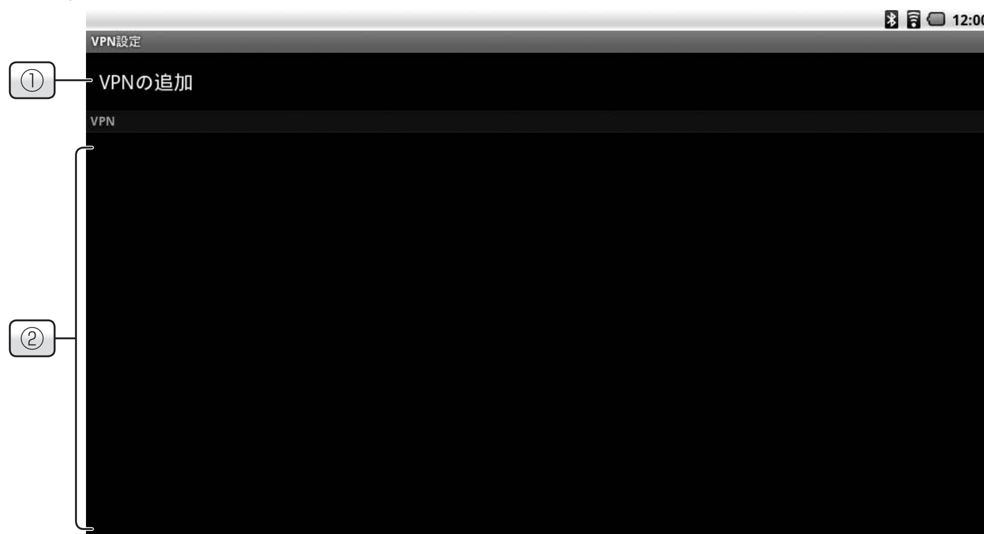
② 端末名
Bluetooth通信で認識される、本機の機器名を変更できます。

③ 検出可能
他の機器から本機を検出させるかどうかを切り替えます。

④ デバイスのスキャン
Bluetooth機器の検出をおこないます。

⑤ Bluetooth端末
検出されたBluetoothの機器が表示されます。

■ VPN設定



① VPNの追加
VPN(Virtual Private Network:暗号通信)をおこなう機器を追加します。

② VPN
追加された機器が表示されます。

音の設定

[設定] 画面の「音」をタップすると表示されます。



■ 全般

① マナーモード
マナーモードのON/OFFを切り替えます。

② 音量
再生ファイルやアラームなどの音量を設定します。

■ 通知

③ 通知音
通知音を選択します。

■ フィードバック

④ タッチ操作音
ディスプレイにタッチしたときの音のON/OFFを切り替えます。

⑤ 選択時の操作音
メニューを選択したときの操作音のON/OFFを切り替えます。

⑥ 画面ロックの音
画面をロック、およびロックを解除したときの音のON/OFFを切り替えます。

画面表示の設定

［設定］画面の「表示」をタップすると表示されます。



① 画面の明るさ
画面の明るさを調整します。「明るさを自動調整」のチェックをONにすると、周囲の明るさにより、本機のバックライトの明るさが自動で調整されます。

② 画面の自動回転
本機の傾き角度に反応して、画面の向きを回転させる機能のON/OFFを切り替えます。

③ アニメーション表示
アニメーションの動作を設定します。

④ バックライト消灯
何も操作しない状態からバックライトが消灯するまでの時間を設定します。

位置情報とセキュリティの設定

[設定] 画面の「現在地情報とセキュリティ」をタップすると表示されます。



■ 現在地

① 無線ネットワークを使用
無線LANを使用して本機の位置情報を検出する機能のON/OFFを切り替えます。

■ 画面のロック解除

② 画面ロックの設定
画面ロックの解除方法を設定します。

■ パスワード

③ パスワードを表示
パスワード入力時の文字を表示させるかどうかを切り替えます。

■ デバイス管理

④ デバイス管理者を選択
本機では使用できません。

■ 認証情報ストレージ

⑤ 安全な認証情報の使用
証明書が発行されているアプリケーションソフトの起動を許可する設定をおこないます。

⑥ SDカードからインストール
暗号化された証明書をmicroSDメモリーカードからインストールします。

⑦ パスワードの設定
認証ストレージデバイスのパスワードの設定、および解除をおこないます。

⑧ ストレージの消去
認証ストレージデバイスの情報を消去します。

アプリケーション設定

［設定］画面の「アプリケーション」をタップすると表示されます。



① 提供元不明のアプリ
アプリケーションソフトの追加を許可するかどうかを切り替えます。

② アプリケーションの管理
内蔵メモリーやmicroSDメモリーカード上のアプリケーションソフトの一覧を表示します。

③ 実行中のサービス
実行中のアプリケーションソフトの状況が確認できます。

④ 開発
開発者用の機能です。設定を変更しないでください。

アカウントと同期の設定

[設定] 画面の「アカウントと同期」をタップすると表示されます。



① バックグラウンドデータ
アプリケーションソフトがバックグラウンドでデータのやり取りをおこなえるように設定します。

② 自動同期
アプリケーションソフトが自動でデータの同期をとるように設定します。

③ アカウントを追加
メールアドレスとパスワードを入力してアカウントを追加します。

プライバシーの設定

[設定] 画面の「プライバシー」をタップすると表示されます。

12:00
プライバシーの設定
個人データ
① データの初期化
タブレット内のすべてのデータを消去

12:00
データの初期化
この操作を行うとタブレットのデータすべてが削除されます。消去されるデータには次のものがあります:
• Googleアカウント
• システムやアプリケーションのデータと設定
• ダウンロードされたアプリケーション
この操作を行っても次のデータは削除されません:
• 既存のシステムソフトウェアやバンドルされているアプリケーション
• SDカードファイル（音楽や写真など）

タブレットをリセット

① データの初期化
タップすると、[データの初期化] 画面が表示されます。[タブレットをリセット] ボタンをタップすると、以下の内容がすべて消去・初期化されます。
・Googleアカウント
・システムやアプリケーションソフトのデータ、および設定内容
・ダウンロードしたアプリケーションソフト



初期化の作業をおこなった場合、保存されているデータや設定内容はすべて消去され復帰はできません。

SDカードと端末容量の設定

[設定] 画面の「SDカードと端末容量」をタップすると表示されます。



■ SDカード

① 合計容量
内部記憶装置の合計容量が表示されます。

② 空き容量
内部記憶装置の空き容量が表示されます。

③ SDカードをマウント・SDカードのマウント解除
本機では使用しないでください。

④ SDカードをフォーマット
本機では使用しないでください。

■ 端末内部メモリ

⑤ 空き容量
本機の内部メモリの空き容量が表示されます。

検索の設定

［設定］画面の「検索」をタップすると表示されます。



■ ウェブ

① Google検索
検索文字の入力時に、変換候補の表示を設定します。

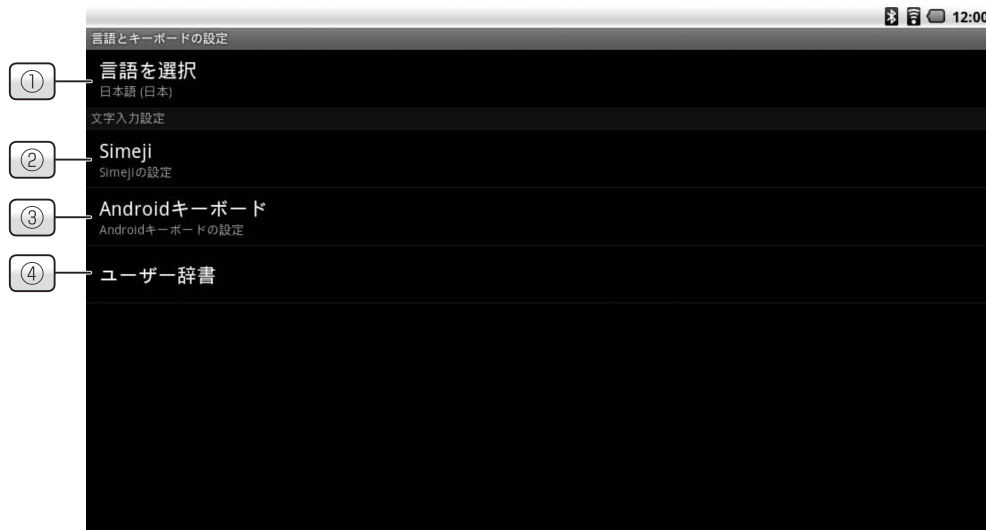
■ 電話

② 検索対象
検索をおこなう際、本機内の検索範囲を設定します。

③ ショートカットを消去
最近選択した検索候補へのショートカットを削除します。

言語とキーボードの設定

[設定] 画面の「言語とキーボード」をタップすると表示されます。



① 言語を選択
表示言語を選択します。

■ 文字入力設定

② Simeji
日本語入力のON/OFFを切り替えます。また、日本語入力の設定をおこないます。

③ Androidキーボード
キーボードの設定をおこないます。

④ ユーザー辞書
単語を登録して、文章入力時に呼び出せます。

■ Simeji



Simejiを設定する際は、画面が縦表示になります。



■ キーボード設定

① キー音
キーを押したときの操作音のON/OFFを切り替えます。

② キー操作バイブ
本機では使用できません。

③ キーポップアップ
キーを触れ続けると、キーの文字が拡大表示される機能のON/OFFを切り替えます。

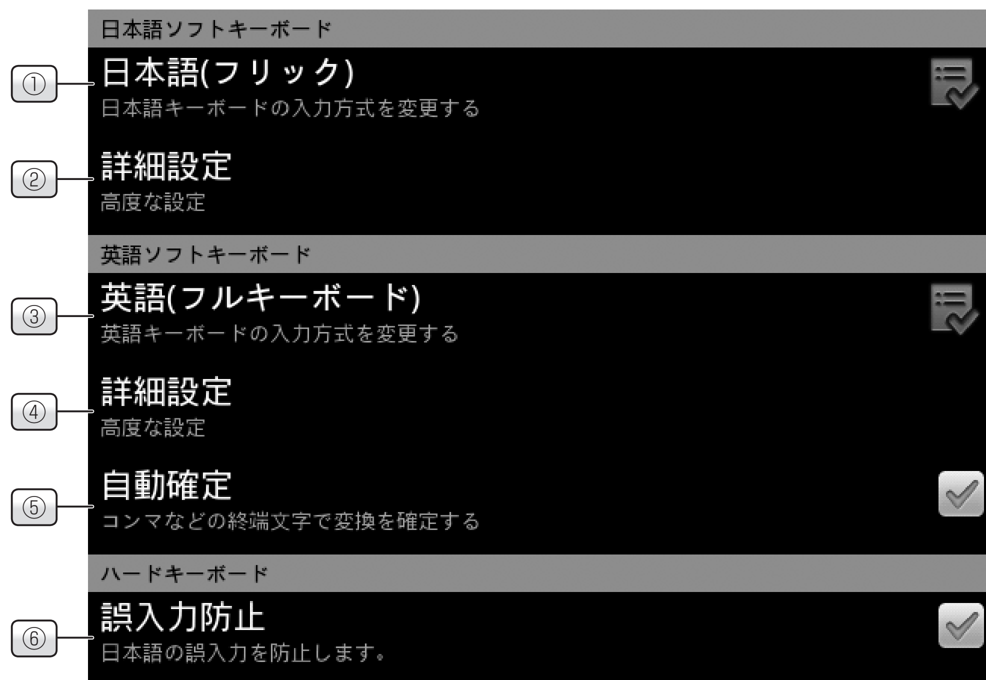
④ 自動大文字変換
英文字入力時、文頭の文字を大文字にする機能のON/OFFを切り替えます。

⑤ 自動スペース入力
入力候補から英単語を選択したときに､単語の後ろに自動的にスペース(空白)を入れる設定をおこないます。

⑥ カタカナキー
日本語入力時に、カタカナキーを表示する設定をおこないます。

⑦ Candyキー
日本語入力時に、Candyキーを表示する設定をおこないます。

⑧ カーソルキーボード
メニューキーを押すと表示される、カーソルを表示・移動するカーソルキーボードを起動する設定をおこないます。



■ キーボード設定

① 日本語（フリック）
日本語キーボードの入力方式を、フリック、ポケベル、ケータイ、フルキーボードから選択します。

② 詳細設定
日本語入力についての詳細設定をおこないます。

■ 英語ソフトキーボード

③ 英語（フルキーボード）
英語キーボードの入力方式を、フリック、ケータイ、フルキーボードから選択します。

④ 詳細設定
英語入力時の詳細設定をおこないます。

⑤ 自動確定
コンマやピリオドなどの終端文字で変換を確定させる機能のON/OFFを切り替えます。

■ ハードキーボード

⑥ 誤入力防止
日本語の誤入力を防止する機能のON/OFFを切り替えます。



■ 変換設定

① 候補学習
変換で確定した文字列が、次回変換時も優先して同じ候補として表示させるかどうかを設定します。

② 予測変換
入力内容に対して予測される変換候補を表示させるかどうかを設定します。

③ 入力ミス補正
入力間違いの修正候補を表示させるかどうかを設定します。

④ 1行変換候補
変換候補の領域を1行にするかどうかの設定をおこないます。

■ 辞書

⑤ 日本語ユーザー辞書
この項目をタップして表示される画面で、メニューキーを押すことで、任意で日本語用の単語の登録・編集・削除がおこなえます。

⑥ 英語ユーザー辞書
この項目をタップして表示される画面で、メニューキーを押すことで、任意で英語用の単語の登録・編集・削除がおこなえます。

⑦ 学習辞書リセット
変換候補など、学習した辞書の情報をすべて消去します。

⑧ 辞書読込み
登録されていない辞書を読み込みます。

⑨ 辞書書出し
本機に登録された辞書の内容を、外部ファイルに書き出します。

■ バックアップ

⑩ 設定の入出力
設定内容のバックアップ、およびバックアップした設定内容の読込みをおこないます。

■ Androidキーボードの設定



① キー操作音
キー入力時の操作音のON/OFFを切り替えます。

② 自動大文字変換
英文字を入力時、文の最初など自動で大文字に変換させるかどうかを切り替えます。

③ 入力言語
入力する言語の種類を選択します。

■ 入力候補の設定

④ 入力候補を表示
文字入力時に入力候補を表示する機能のON/OFFを切り替えます。

⑤ オートコンプリート
反転表示されている変換候補をスペース、または句読点キーで再変換して挿入する機能のON/OFFを切り替えます。

日付と時刻の設定

［設定］画面の「日付と設定」をタップすると、表示されます。



① 日付設定
現在の日付を入力します。

② タイムゾーンの選択
時刻の基準を設定します。

③ 時刻設定
現在の時刻を入力します。

④ 24時間表示
時間表示を24時間表示にするか、AM・PM表記にするかを設定します。

⑤ 日付形式
年月日の表示順番を設定します。

端末情報の表示

[設定] 画面の「端末情報」をタップすると表示されます。



① 端末の状態
　バッテリーの残量や、ネットワークアドレスなどを確認できます。

② 電池使用量
　各デバイスごとの消費電力の割合を、グラフで確認できます。

③ 法的情報
　ライセンスを確認できます。

④ モデル番号
　本機のモデル名を確認できます。

⑤ Androidバージョン
　システムのバージョンを確認できます。

⑥ カーネルバージョン
　カーネルのバージョンを確認できます。

⑦ ビルド番号
　ビルド番号を確認できます。

ヘッドホンを接続する

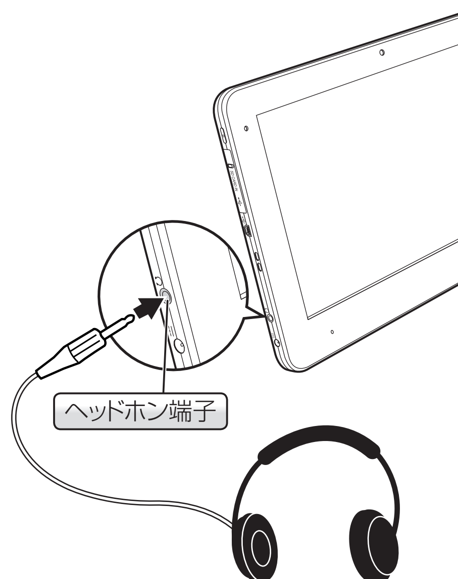
市販のヘッドホンを本機に接続すると、ヘッドホンを使って音楽などを聞くことができます。

接続の方法

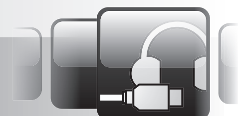
市販のヘッドホンのプラグを、本機のヘッドホン端子に接続すると、スピーカーから音声を出力せずに、ヘッドホンから出力できます。



ヘッドホンはミニピンプラグ付きヘッドホンを、電器店などでお求めください。



USB対応機器を接続する

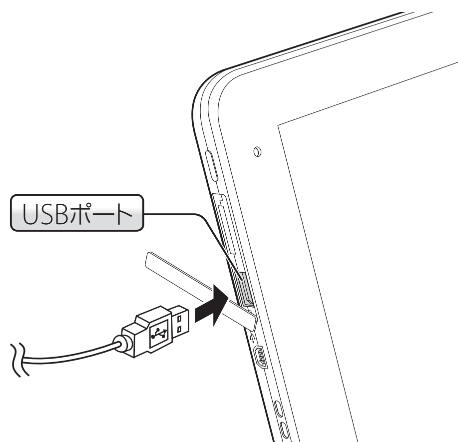


USBポートには、さまざまなUSB機器を接続して利用することができます。

接続時の注意事項

・ケーブルには差し込む向きがあります。無理に差し込もうとしないで、方向を確認して正しく差し込んでください。
・USBポートの数が足りないときは、市販のUSBハブを接続して、USBポートの数を増やすことができます。

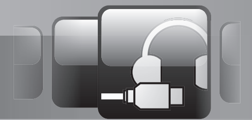
1. **本機のUSBポートに、USB機器のケーブルを差し込みます。**





USB機器が認識されないときは、USBポートからコネクターを一度抜き、3秒以上時間をおいてから、再度差し込んでみてください。

メモリーカードの使用



本機にはメモリーカードを読み書きするスロットがあります。

使用できるメモリーカード

本機で使用できるメモリーカードの種類と機能は、次のとおりです。メモリーカードを使用すると、画像ファイルなどのファイルデータの読み出し・書き込みができます。

・microSD
・microSDHC

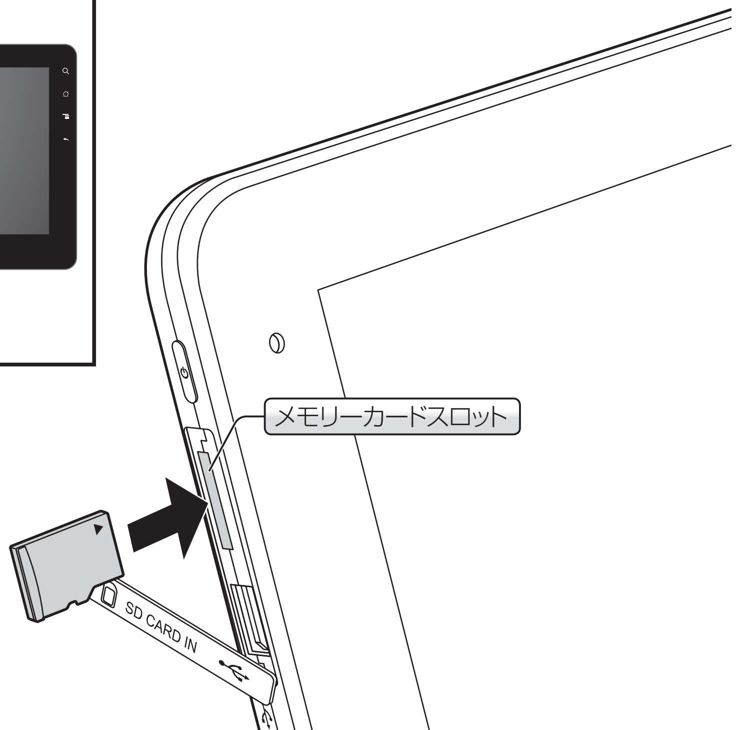
メモリーカードの差し込み方向

各種メモリーカードの差し込み方向は、次のとおりです。
各種メモリーカードのラベルの向きや切り欠きの位置を確認して、正しく差し込んでください。

ラベルの向きと差し込み方向



microSD/
microSDHC



バッテリーを上手く利用する



バッテリー残量が低下したら速やかにACアダプターを接続する、定期的にバッテリーの放電、フル充電をおこなうなど、バッテリーを上手に使用する方法について説明します。

概要

各部の動きをうまくコントロールすることで本製品の消費電力を抑え、バッテリーを有効に活用できます。

■ 内蔵バッテリー

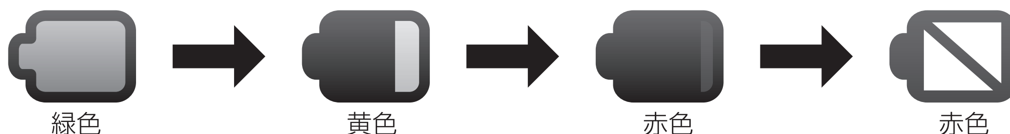
本機にはバッテリーが内蔵されており、ACアダプターを接続しない状態でも、内蔵バッテリーに充電された電力によって本機を動作できます。



初めて使用する場合は、6時間以上のバッテリー充電が必要になります。
また、全く使用していない環境においてもバッテリーの電力は約1ヶ月程度で失われます。
（使用環境によって異なります）

■ バッテリー残量警告

バッテリーのみで使用していると、バッテリー残量に合わせてディスプレイ右上に表示されているバッテリーインジケーターが緑色→黄色→赤色と変化していきます。





インジケーターが黄色になると、バッテリー残量がすぐに消費される状態となります。赤色になると、特別な操作・処理をしなくてもバッテリー残量がすぐに消費される状態となります。
インジゲーターが黄色、または赤色になったらすみやかにACアダプターを接続して充電するか、作業中のアプリケーションソフトを終了させて、本機の電源をOFFにしてください。

■ バッテリーを上手に利用する

以下の点に気を付けて使用することで、バッテリーを長時間使用できます。

・できる限りACアダプターを使用して電源を供給する。
・常温で使用する。高温多湿な環境もしくは非常に低い温度環境での使用はバッテリーだけでなく本機にも悪影響を及ぼします。
・バッテリーは繰り返し充電が可能ですが、ご使用の環境やご使用方法によってその回数は異なります。

■ バッテリーの放電処理について

バッテリーの性能を保つため、定期的(およそ3ヶ月ごとに1度)にバッテリーの放電とフル充電をおこなってください。

■ バッテリーの放電

[ホーム]画面が表示された状態でメニューキーを押し、「設定」をタップします。
[設定]画面を呼び出して、以下の設定をおこないます。

1. **「表示」の項目をタップします。**

2. **「バックライト消灯」をタップします。**

3. **「30分」をタップします。**

この設定をおこなうことで、操作をおこなっていなくても30分間は画面が点灯します。常に画面が点灯している状態にすることで、バッテリーの放電をおこなうことができます。また、画面の明るさを最大にしたり、アプリケーションの負荷のかかるアプリケーションを起動した状態にするなどで、より早く放電できます。
これらの操作はバッテリーの持続時間を早めますので、通常使用時には設定を戻してご使用ください。

よくある質問集



本機の電源をONにしても正しく起動しないとき、まずはここに記載している項目を確認してください。

Q.1 海外のコンセントに接続して使用できるか

A ・AC電源が100V～240Vまでの間であれば使用できます（プラグの形状が異なる場合、変換プラグが必要）。
ただし、日本国外で本機を使用される場合は、サポート対象外となります。

Q.2 電源スイッチを押しても動かない

A ・電源スイッチは、1秒以上押し続けてください。
誤動作を防止するために、瞬間的に押された場合には電源が入らないようになっています。

・ACアダプターは正しく接続されていますか？
ACアダプターのプラグが本機と正しく接続されているか、ACアダプターの電源プラグが電源コンセントに正しく接続されているかをご確認ください。

・バッテリーは十分に充電されていますか？
ACアダプターを接続して、バッテリーを充電してからご使用ください。ACアダプターを接続してもバッテリーLEDが点灯しないなど充電が始まらない場合は、バッテリーが完全に放電している可能性があります。付属のACアダプターを接続して、しばらく充電をおこなってください。

・ACアダプターが故障している可能性があります。
他の電気製品を本機が接続されている電源コンセントに接続して、他の電気製品が動くかどうかご確認ください。他の電気製品が正常に動くようであれば、ACアダプターが故障している可能性があります。オンキヨーPCカスタマーセンターへお問い合せください。

・本機が故障していることがあります。
オンキヨーPCカスタマーセンターへお問い合せください。

Q.3 画面に何も表示されない

A ・本機の電源はONになっていますか？
本機の電源スイッチをONにしてください。

・起動およびスリープ状態からの復帰に、時間がかかっている可能性があります。しばらくお待ちください。

・バックライトの自動消灯時間が短すぎないかを確認してください。
本機のバックライトの自動消灯時間は、15秒から設定できます。画面がすぐに消えてしまう場合は、[設定] 画面の「表示」→「バックライト消灯」をタップして、バックライトが自動消灯するまでの時間を長くしてください。

Q.4 画面に触れても動作しない。

A ・反応する場所に触れているかを確認してください。
画面上すべての場所が反応を示すものではありません。ボタンやアイコンをタップするときは、なるべく中央付近をタップしてください。また、フリックの操作をおこなうときは、起点から5cm以上の移動を素早くおこなってください。

・操作する別の指が触れていないかを確認してください。
ピンチアウト、ピンチインといった2本の指を使う操作がありますが、タップ操作などは、指1本での操作となります。本機を支えている方の手が画面に触れていたりすると、実際の操作を感知できない場合があります。また、微弱な静電気を発するものが画面に触れているときも同様に操作を感知できない場合があります。

・タッチペンなどの道具は使用できません。
本機のタッチパネルは「静電容量方式」を採用しています。圧力で反応するタッチペンなどの道具は使用できません。また、「静電容量方式」で動作するタッチペンもありますが、本機では使用できません。

Q.5 終了できない

A ・電源スイッチを5秒以上押すことにより強制的に電源を切ることができます。

Q.6 音が出ない

A ・イヤホンやヘッドホンが接続されていないかを確認してください。
イヤホンやヘッドホンが接続されていると、本機のスピーカーからは音声の出力がおこなわれません。

・ボリューム（音量）が最小になっていないかを確認してください。
ボリュームを調整（＋の方向に押す）してください。イヤホンやヘッドホンを耳に装着した状態で音量を大きくすると、耳に悪影響を及ぼす可能性がありますので、音量の調整の際は、イヤホンやヘッドホンを耳から少し離してください。
また、ボリューム調節付きのイヤホンをご使用の場合には、イヤホン側のボリューム調整が最小になっていないかご確認ください。イヤホン側でボリューム調整をおこなっている場合、本機のボリュームが最大になっている場合がありますので、イヤホンを外した場合には本機のボリュームを小さくしてください。

・音が出ない設定になっていないかを確認してください。
ボタンをタップしたときなどの操作音は、システムの設定で無効（無音）にできます。これらシステム関連の音が出力されない場合は、システムの設定を確認してください。[設定]画面の「音」→「フィードバック」をタップして、設定変更をおこないます。

Q.7 表示される日付や時刻が正しくない

A ・日付や時刻が間違った設定になっている可能性があります。
[設定] 画面の「日付と時刻」をタップして、日付と時刻を設定してください。

・内蔵の電池が容量切れになっている可能性があります。
本機は日付設定などのバックアップ電源として内蔵リチウム電池を使用しています。この内蔵リチウム電池が容量不足になると、日付設定などのデータ保持ができなくなります。電池は消耗品ですので、寿命があります。寿命についてはお客様のご使用状況により大きく異なりますが、平均2～3年です。本機の使用期間が2～3年経過していたら、内蔵のリチウム電池の交換を試してください。オンキヨーPCカスタマーセンターに修理依頼をおこなってください。

Q.8 いきなり画面が消えた

A ・バックライトの自動消灯機能が働いていませんか。
画面をタップして、バックライトを点灯させてください。バックライトがすぐに消えてしまいます場合は、[設定] 画面の「表示」→「バックライト消灯」をタップして、バックライトが自動消灯するまでの時間を長くしてください。

・ACアダプターが電源コンセントから外れている可能性があります。
ACアダプターを電源コンセントに正しく接続してください。

Q.9 画面表示にムラがある

A ・ディスプレイを見やすい角度に調整してください。
液晶ディスプレイは、周囲の温度などの影響によって表示が変わる特性があります。ムラがあるのは故障ではありません。



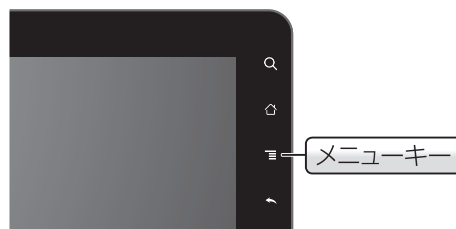
初期化する

データの初期化を実行すると、追加でインストールや作成した次の内容が削除されます。
・Googleアカウント
・システムやアプリケーションソフトのデータ、および設定内容
・ダウンロードしたアプリケーションソフト



購入時に既にインストールされているアプリケーションソフトや、SDカードに保存されている音楽や写真のファイルは初期化されません。

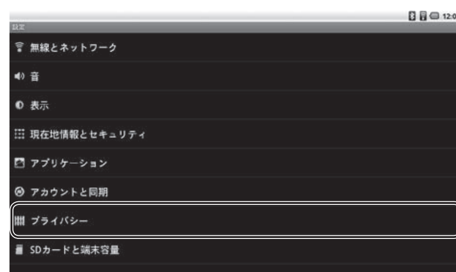
1. **[ホーム] 画面を表示した状態で、メニューキーを押します。**
メニューが表示されます。



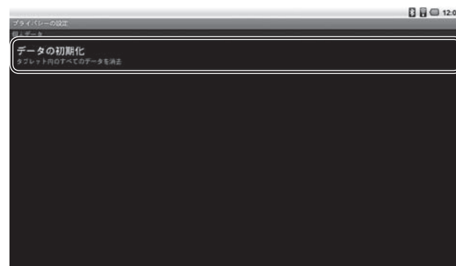
2. **「設定」をタップします。**
[設定] 画面が表示されます。



3. **「プライバシー」をタップします。**
[プライバシーの設定] 画面が表示されます。



4. **「データの初期化」をタップします。**
[データの初期化] 画面が表示されます。



5. **[タブレットをリセット]ボタンをタップします。**

確認画面が表示されます。



6. **[すべて消去] ボタンをタップします。**

データの初期化が実行されます。



索　引

は

ま

ら

英数字

・本書の仕様、情報(本製品、ソフトウェアを含む)は予告なしに変更される場合があります。本製品ならびに、ソフトウェア、マニュアルを運用した結果については、いっさいの責任を負いかねますのでご了承ください。
・本書で紹介されている各ソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティー契約のもとに供給されています。
ソフトウェアおよびそのマニュアルは、そのソフトウェアライセンス契約にもとづき、同意書記載の管理責任者のもとでのみ使用することができます。よって、それ以外の目的で当該ソフトウェア供給会社の承諾なしに無断で使用することはできません。
・本書のすべての内容は著作権法によって保護されています。オンキヨーデジタルソリューションズ株式会社の許可なしに、本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することを禁じます。
・本製品で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
・本製品は、人命にかかわる設備や機器（医療機器、原子力設備に関連する機器、航空宇宙機器、運輸設備に関連する機器など）や、高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの使用や組み込みを目的として設計されていません。
これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用された場合、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。

TAシリーズ　ユーザーズガイド　2011年2月 初版

ご購入されたときにご記入ください。
修理を依頼されるときなどに、お役に立ちます。

ご購入年月日：　　　　年　　月　　日

ご購入店名：

Tel.　　　　（　　）

メモ：

ONKYO®

オンキヨーデジタルソリューションズ株式会社

本社　東京都中央区八重洲2丁目3番12号　〒104-0028

P1102-1

DC01-N1127-02A